

農業家

## 小坂井平之助氏

海部郡七寶村  
明治二十一年生

氏は千九百八年、年齒僅に二十歳の青年にして單身郷關を辭し太平洋四千哩を横斷して北米シアトル港に上陸したり。日露戦争に大勝を博したる後の日本は國民に對外的自負心を與へたるも國債嵩み財界亂れて國民は重課に堪はず、之れに反し物價は騰貴して勞金之れに伴はず自然生活難の叫聲頻々たり。於是對外的自負心の鬱勃たる青年は渺たる島帝國內にのみ跼蹐するを屑とせず、小坂井氏亦た斯かる時代の青年として遂に其志を海外に立て北米の野を指したり然るに氏の目的は農業に在るも由來沙港は農業地にあらず、故に氏は同地を去つて北加の農園に入る。鵬志を抱き忍耐に富む我が小坂井氏が北加の農園に入るや、先づ粒々辛苦して諸所の農園に就働し、その漸にして加州農業の大勢を看取し且つ農業の經驗に富み幾千の貯金を成すやそれを資本として千九百十四年一月より、櫻河の流域なる河下グランド島ジョーヂ、ゴエダ氏アスバラガス百十英加を收穫分配法にて經營するに至る。然るに國主ゴエダ氏は大いに小坂井氏の人格と農業的手腕とを認めて氏を信用し氏も亦た奮勵努力して克く現在の成功を贏得したりと。

農業家

## 小坂井酒造之助氏

小坂井氏と夫人

海部郡七室村大字柱之郷  
明治十六年三月十日生

氏が懐しき故國を去りしは明治四十年のことにして桑港に上陸するや南加の中心地たるローサンゼルス市に至り直ちに白人家庭に就働し傍ら語學を修得同時に相當の貯蓄を得たれば一旦故國を訪問し幸ひ良縁を得て華燭の典を擧げ同年六月再び渡米し北加サクラメント郡ウオナッグローヴに到り、エ

ルッス氏の農園六十英町を折半分配の契約をなし種子物、豆類の耕作をなし、居ること二ヶ年にして大正七年スタクトン地方キング島に入り、玉葱及び菜豆栽培に努力し大いに發展しつゝ今日に及べり、由來玉葱は市場の變動甚太しきが故に常に危險の伴ふあり、されど農業家にして商機を見るに敏なる氏は昨年度より同業に従事して大いに成功を贏得たり。



農業家

## 小杉九三郎氏

海部郡佐織村大字諏訪  
明治九年八月二十五日生

氏は明治三十二年十一月渡米桑港に上陸するや直ちにアキャンポーに入り一ケ年間労働者となりて活動し翌年フイートランドに於てハツプス園の摘採を請負ひ數多の労働者を使役す、其枝極めて巧妙、數ヶ月にして大いに利せり、後再びアキャンポーに復りニクルス氏の葡萄園に雇はれ百の支配者となりて巧に就働者を操縦したる故園主は氏の才能を認めて厚く氏を遇し遂に同園に就働すること九ケ年の長きに及ぶ這間氏は少なからざる貯金をなしたり、於是氏は獨立的農業者たる資格を有するに至り翌年ニクルス氏の葡萄園五十英町を借地し奮勵努力毎年二千弗以上の利益を得、四十四年同所にて一英町二百五十弗にて二十英町の土地を購求して之れに桃及葡萄を栽培したるが今や收穫齡に達して昨年及今年共に三千弗以上の利潤を得たり、同縣人の在米者千を以て數ふべくされど土地を所有する者僅に數人に過ぎず殊に氏の所有する土地の如き地價騰貴したる現在に於ては少なくとも一英町六七百弗を下らざるべし、殊に氏は土地所有者たるの故を以て白人社會に信用厚く白人競て氏に交際を求め來るといふ。

農業家

## 梶田庄太郎氏

海部郡八開村大字二子  
明治三年一月生

氏は明治二十四年渡米し桑港に上陸せり、當時は未だ日本人の數も少なく從て白人より受くる屈辱は決して尋常一様ならず、氏は其敵愾心の爲に事業の成績に於て常に彼等碧眼者を凌駕したり、此くして諸所に轉働すること數年多大の蓄財を得たればローダイ町に於て住田竹次郎氏と共同して一大食料雜貨店を開設し以て邦人に便宜を興へたり、今より八年前歸國し滞在中良妻を娶り再び米國の人となる、されど無情にも妻女は翌年二歴の犯す所となり終に不歸の客となるに及び、遂に再び故國に歸りて今の妻女を得て三度米國の地を踏む、於是商業擴張の爲めスタクトン市に移り今の東洋商會を開設し其の後業務は愈々繁昌を極めつゝ今日に及べり、夫人との間に一男ありて和氣滿堂裡に奮闘しつゝあり、由來スタクトン市は最近に於ける同胞發展地にして馬鈴薯及玉葱の産地なり、氏が早くも此の地を相して起業したるは炯眼と言ふべく、尙ほ氏は目下家屋を改修し大いに業務の擴張を計畫しつゝあり。



農業家

## 梶浦政太郎氏

海部郡佐織村字勝幡  
明治十九年生

千九百四年に勃發したる日露戦争の終局を告ぐるや我が祖國は文藝し産業に貿易に著しき發展を成したるが殊にその過渡期に在りたる國民思想は現實主義となり對外主義となり就中對外思潮は頓て海外的民族の發展を慫慂し來り尋いで種々なる移民會社は斯かる思潮に掉して起れり。年齒僅に丁年に垂んとする梶浦氏亦た斯かる時代の思潮に驅られて千九百六年渡米を志し、先づ布哇に航し同地に在る事僅に數月にして米國本土に轉航し北加河下地方の農園に入りたり。その始め一介の労働者として各地の農園に就働すること三ヶ年。轉じて桑港に出て白人家庭に働きつゝ英語を學ぶ事前後四年。再び櫻河流域の河下ライア島に三人共同にて二百英加の豆作及種物を收穫分配法にて經營し幸に相當の利益を得たるを以て千九百十六年故國を訪問し迎妻して妻女同伴翌千九百十七年再度渡米を爲し引續き前記ライア島の農園を經營したるが昨年十二月より水谷増太郎氏と共同にて河下グライドに二百英加の農園を現金借地し専ら種子物の栽培に従事しつゝあり。由來種子物の栽培業は種子物會社と契約栽培なる點に於て市場の危険無し。

農業家

## 川口留三郎氏

海部郡佐織村大字西川端新田  
明治十七年九月一日生

氏の家は機械業なるの故を以て明治三十六年機業及洗料の研究を目的として渡米し、シャトル港に上陸せり其後本縣人の發展地たる河下に郷人を訪ふ、機敏なる氏は土地豊饒肥沃なる同地を視て心機一轉し農により立身せんとす是より氏は農業組織及語學研究のため白人家庭に就働すること三ヶ年、明治三十九年タイラー島に於て百數十英町を借地し大豆、種子物を獨力經營し其後タイラー島グランド、アイランド、及ウオナツグロージ等に於て農園を經營すること數年なりしが這間氏は米國の農業の常套に洩れず時に大利を博し時に失敗して一興一敗一喜一憂交々到来、されど氏の敏捷と忍耐とは克く多額の貯金を得て大正五年一旦歸郷し同時に令室を得て翌七年三月再び渡米することなれり、桑港に上陸するや再び今のウォーナツグロージに歸り數百英町にアニオン、シード、アスバラガス等を栽培しつゝあり、内室は性極めて温厚貞淑の婦人にして氏の今後の發展は其内助によりて必ずや成功せん、一女を擧げて一家鬪々、其幸運衆人の羨望する所たり。



商業兼料理業 神田末吉氏

海部郡蟹江町大字須成 明治十七年一月十四日生

郷里に於て半農半商に従事し居たる氏は一面に於て農業を知ると共に他面に於ては商業を知れり、されど郷里にありては農商何れの方面をも到底氏の素志を充す能はざれば常に海外發展を企圖し居たり、遂に明治四十年五月渡米桑港に上陸し、先づ何事を企業するも資本なかるべからずとし直ちに農業労働者となりて諸所に活動せり、素より資本を貯ふるが目的なる氏は終始一貫勤儉力行の結果數年の後には豫想外の貯蓄をなして歸國することを得たり、直ちに名古屋市に出で一商店を開業す、然るに氏の明敏なる頭腦も故國の生存競争の劇烈なる、生活難といふ事を知らざる米國式にては到底成功し得ざるを察知し、大正三年妻女と共に再び渡米桑港に上陸し、直に葡萄園及果樹園に就働して夫婦協力奮闘の結果遂に商賣を開業するの資本を得たり、茲に於てスタートン市に出で、和洋酒の販賣業を開始し傍ら附近に就働者慰安の目的を以て料理店をも兼營せり、氏は素より商業的才能を有し加ふるに明敏なる頭腦を以て常に商機を見るに長ず今や家運隆々として興り毎年蓄財する額も決して僅少なからざるに至る。

農業家 北河喜一郎氏

北河氏の一家

原籍海部郡津島町北町 明治六年生 現住所 P.O. BOX 555 STOCKTON, CALIF., U.S.A.



○後列向つて右より(一)若山兼三郎(二)武本惣四郎(三)北川錠吉(四)山岸安次郎(五)北河喜一郎(六)垣見幾四郎(七)佐藤代五郎(八)若山萬次郎○前列向つて右より(一)錠吉長男喜久男(二)錠吉妻きくえ同長女ふみえ(三)兼三郎妻すゞえ同長男兼義(四)同長女一枝(五)代五郎妻タズエ同長女美代子(六)喜一郎妻シヤウと同長女きよえ△錠吉と萬次郎は兼三郎の實弟。すゞえ、きくえは喜一郎の實娘。姉妹。故に喜久男、ふみえ、兼義、一枝は喜一郎の孫なり△兼三郎、代五郎は北河農園の共同經營者にて他は小作人なり

北河喜一郎氏は佐藤代五郎(海部郡市江村(字西保出身))若山兼三郎(海部郡佐織村(字見越出身))の二氏と共同にて河下ウヱブ島に五百英加の地を現金借地して豆及種子物の栽培に従事しつゝあり。資性温厚誠實にして公共義務の觀念に富むされば、コンコード日本人會にては創立以來の常議員にして千九百十



六年以降引續きの副會長たり。又北米愛知縣人會にては千八百九十九年以來の會員にて現に參事員として在米同郷者間の信望厚し。

氏は千八百九十九年桑港に上陸し一介の労働者として各地の農園に働き或は白人家庭に働きつゝ夜學校に通ひて英語を學びたる事あり。千九百五年驟然として獨立的起業を思ひ立ち僅に蓄へ得たる貯金を資として桑港に愛知旅館と稱する旅館を創始したるが、其經營後幾許もなく同地の震火災に罹かり僅に身を以て免れたり。於是氏は豹變して農本主義を取り北加河下の農界に投じたり。

千九百六年河下ベメル島に十年計畫を立て、アスバラガスの栽培に着手したるが之亦た不幸翌年三月大洪水に遭ひて大蹉跌を來たせり。されど勇敢なる氏は斯かる波瀾曲折のために素志を挫く人にあらず、飽迄も不撓不屈以て邁進したるが天は遂に此偉人性に富める快漢を棄てず、そのフランク島に移住し尋いで現在の地に起業するに至つて成業漸くその緒に就き既にして克く現在の成功を贏得したり。

農業家

### 黒宮松次郎氏

海部郡立田村大字山路  
明治十九年七月二十七日生



氏は明治三十九年八月、墨國に渡航し居ること僅に一ヶ月にして便船を得其目ざせる米國に轉航せり、米國に入るや先づ國情及農業組織を知るの必要ありとし一介の労働者となりて諸所に轉住し視察すること五ケ年間、四十四年エルクグローヴのクーン氏のハツブス園に摘採方の請負をなしクーン氏に

愛せられて居ること三ケ年、其後又労働者となりよく勤儉力行せしかば同氏を雇傭する者は常に氏を愛したりといふ、大正三年河下グランド島なるデナシ氏の地百六十英町を數人共同にて借地し大豆、梨を經營して三ケ年間繼續し、大正七年度に於てはコルサに至り田地六百七十英加を五人共同にて借地し米作を試み大いに利益を占めたり、今年も亦同地にて繼續する由。



農業家 笠木關太郎氏

原籍 海部郡立田村字雀ヶ森 明治十六年生  
現住所 P.O. BOX 32 ARBOGA, CALIF., U.S.A.

日露戦争の終局を告ぐるや、故國は經濟界に思想界に大變調を來たし、殊に國民思想に現實主義を高調することにも民族の海外發展を鼓吹し青年は北米の野を憧憬したり、然るに日露戦役の我が大勝は頓て米國の對東方策に杞憂を懐かしめ、日米の國交は日を逐ふて疎隔し殊に加州に於ける排日熱は漸く其の度を昂めたるが故に日本當局は陰に渡米者に制限を附したり、此時笠木氏は米國を指して墨西哥に航し契約移民として南部墨西哥サリナクルール港に上陸しチワワ附近の炭坑に送らる、即ち千九百六年十月なり炭坑に在る事僅に朞月、同志石垣百太郎等數名と謀り特に闇夜を撰みて炭坑を脱走し決死的冒險旅行を爲したるが、固より言語通せず地理亦た暗し、或は野に臥し或は山に寝ね辛うじてイーグル、バツの國境を潜り米領テキサス州に入り翌年一月加州に入る。千九百九年よりエルクグロウなるチャレー、チャーマスのハツブ園八十六英加を請負耕作する事三ヶ年。一昨年はキング島に四十五英加の玉葱を栽培し、昨年はメリット島に百英加の葱種子を栽培したるが、本年度はアーボガに百五十英加のハツブ園を耕作しつゝあり。

農業家 水谷清重氏

原籍 海部郡佐織村字古川 明治十三年生  
現住所 P.O. BOX 3300 RT. 1 AND CALIF., U.S.A.

氏は千八百九十九年桑港に上陸して初めて北米大陸の人となり直に櫻河流域の農界に身を投ず。その初め櫻府附近のハツブ摘採に従事し、爾來一介の勞働者として各地の農園に就働したるも、専心米國式農業の實地經驗と他日起業の準備に要する貯金を爲す外敢て他の趣味に趨せず。漸にして農事を實修し若干の貯金を得るや、千九百一年同志と圖り河下ブラダフォード島の新開地に起業して二百五十英加の馬鈴薯を栽培したるが、其結果は輸贏相半して豫期の如き利潤を見る能はず。千九百三年同所より櫻河を溯りてコートランドに移り同所に山田領次郎氏と共同にて百三十英加の土地を收穫分配法にて經營し。千九百七年より四百五十英加の農園を現金借地して豆作に従事し尋いで種子類を殆ど専門的に栽培したる事六年。昨年より今のメリット島に移住し果物及豆の栽培に従事しつゝあり。氏は資性温厚勤勉力行の人殊に意志鞏固にして如何なる場合にも素志を貫徹せずんば止まず。嘗て北米愛知縣人會の會計として其の重任を負ひ今尙ほ同會重役の一員として在米同郷人間の信望厚し。一昨年祖國より夫人を迎へて琴瑟相和す。



## 農業家 水谷増太郎氏

中島郡平和村字法立

氏は千八百九十四年の渡米者にして在米本縣人中の古參株なり。氏は先づ英語を學ばんとして櫻府の某白人家庭に入り傍ら通學して之を學ぶこと數年、千八百九十七年今の北米愛知縣人會が愛知俱樂部と稱して櫻府に創立さるゝの時氏も亦た當時創立者の一人として之れに奔走したり。然るに氏の目的は農業に在り英語を學ぶも自家の實用を辨すれば足れりとし、去つて農園に入りハツプの耕作に従事する事數年。千九百四年舍弟水谷才次郎氏以下數名を率ゐて河下ピクトリア島の新開地三百英加を現金借地して馬鈴薯を栽培し次でラビツ島に轉じて同業を營みたり。氏は當時馬鈴薯の栽培を自家の天職かの如くして専門的に之に従事したるが千九百八年山田鎌次郎氏以下數名と共同にて河下シャーマン島に五百英加の蒲地を開墾して之に馬鈴薯を栽培したるが大失敗に歸したり。是より氏はライア島に移り豆作に従事して成功し一昨年冬愛知農業株式會社を立て六百英加の農園を經營するに至つて推されて同會社々長となり現在に到る、又別にグラインドに梶浦氏と共同にて二百英加の種物を栽培しつゝあり愛知縣人會の重鎮にて家庭には令室と二男あり。

## 農業家 水谷才次郎氏

原籍 中島郡平和村字法立明治十二年生  
現住所 PO BOX 55 SACRAMENTO, CALIF.

氏は千八百九十七年四月に渡米し北加の農園に入る。同年九月櫻府に出で白人公立小學校に學ぶ事二ケ年。去つてフレズノ市に到り桑港に行く、到る處英語を學ぶを廢せず。千九百四年推されて愛知俱樂部（今の愛知縣人會）幹事たり。爾後羅府、沙港、王府の各地に活躍し、千九百十四年再び北加に還りて農界の人となる。千九百十六年四月愛知縣人會幹事大橋某職の後を承けて同會幹事に推され、克く會務を挽回し、同會空前の盛事創立二十年祭の成功を收めたるもの其の一半は氏の功に歸すべし。本業は農業にて現に河下ウオーナツグロウヰとグラインドの二個所に大農園を經營し、副業として櫻府に興農社を起し、土地買賣借地契約及保險代理事務等の周旋業を爲しつゝあり



農業家

三輪信吉氏

海部郡佐屋村大字須俣一四  
明治十四年十二月八日生



四十二年グラランド島に移り二百英町を折半契約にて借地し種子物の耕作をなすこと三ヶ年の後、ポーデンにて三百英町を借地し種子物のみを栽培すること三年間なりき、大正二年現住所ホリスターに轉じ種子物のみを經營し大いに利を納めつゝあるが資性堅實にして忍耐に富む氏の前途や有望なり。

農業家

三輪時三郎氏

海部郡七寶村大字桂  
明治十六年七月十四日生



培を營みしが利あらず、其の後オーウードの地を中止しポーランドにのみ經營せんとて郷人小川氏と共同して四百英町を現金借地し玉葱、大豆の栽培を行ひしが經營其の宜しきを得初年に於て利すること四千二百弗、次年は五千弗の巨利を占め第三ケ年目は僅かに一千五百弗の利益に過ぎざりしと、此の外ウエアアイランドに於ても宏大なる土地を經營中なり。



農業家 村上昭順氏

海部郡富田村大字新家  
明治十四年十月十二日生

氏は明治三十七年渡米の素志を貫徹し、シヤトル港に上陸せり、其後直に加  
州サクラメントに下り本縣人の巢屈たる河下ウオナツグロウに到り同郷の友  
人を訪問し遂に其處に就働することとなり、居ること四ヶ年勤儉克く貯蓄し四  
十年グラントアイランドの地主ジョウグダ氏の地百英町を折半契約にて獨力經  
營せり翌年同島サイラ氏の地二百五十英町を借地經營して大いに奮闘したるが  
遺憾にも失敗の止むなきに至れり、されど失敗は成功の基たり、翌年はプリン  
グ氏の土地六十英町を借地して果物及アスバラガスを二ヶ年經營せし外他に良土  
ありしを以て四百英町の大農を企て之れにアスバラガスを栽培して又復失敗し  
其額六千弗を越えたりといふ、四十三年度よりライデ村ジョン氏の農園四百英  
町に四人共同してアスバラガスを耕作せしが初二ヶ年は收支償はず其後奮闘の  
結果毎年二千弗以上の純利を得たり、大正六年五月懐しき故國に向つて桑港を  
發し天洋丸上の客となり、郷關に在る事僅に數ヶ月にして再び米國に還航し直  
にアイルトン島に至りテスベル氏の土地にアスバラガスを試み遂に失敗、本年  
はグラント島に於て經營中なり。

農業家 村上隆成氏

村上隆成氏夫妻と長男龍雄氏

原籍海部郡七寶村字廣居 明治十三年生  
原住所 R.F.D. BOX 504 WALNUT GROVE CALIF. U.S.A.



墨西哥經由移民が、如何に臥薪嘗  
澹の辛酸を味ひたるかは本誌既に  
之を悉せり。蓋青年渡米の雄圖一  
たび内に燃ゆるや、何ものゝ艱苦  
も何ものゝ危険も敢て辭する所に  
あらず、氏も亦當時勃々たる雄心  
を抱いて渡墨したる一人なり。

する事年餘、纏て櫻府平原に出で或はハツブ耕作業に従事し或は果物を栽培し  
又或は玉葱の栽培業に従事したるが本年度はグラント島にアスバラガス五十英  
加の栽培に従事中心なり。夫人亦令聞あり、和氣一家に張り一子龍雄を擧げて几  
簾彌よ濃かなり。

千九百七年墨西哥に渡航し冒險  
旅行して同年米領に入り、南加羅  
府附近に到りて山地の開墾に従事



農業家

## 宮地喜多次郎氏

海部郡美和村大字篠田  
明治二十年二月七日生

氏は明治三十九年奮然渡米を敢行し、金門灣頭の大市桑港に上陸せり、初めて繁爛たる米國文明に接したる氏は先づ桑港の大厦高樓を見て驚くこと一方ならず實に米國は富有なる國なり我何ぞ此の富を利用せざらんやと、勃然として勇を鼓し熟慮千思數日に及んで思へらく資金を得んには須らく國情を知り一介の勞働者となりて諸所に轉働するに若かずと是より決然桑港を去りサクラメント河下に到りて一介の勞働者となりて活動し大いに勤儉力行して少からざる金を得たり。大正元年フランクスマ島に玉葱を耕作し翌年はホーランド島六號地に移り居ること年餘、其の翌年同島の四號地を借地し折半契約にて玉葱を經營せり、然るに昨年は大戦の影響を受けて諸物價の高騰と共に農産物の價格も亦破天荒の高値となり氏の得たる利益金實に五千弗以上に達し、今年亦相當の收穫高を上げ得たり、氏は資性温厚にして忍耐力に富み一意専心職務に服する人なり然も年齢僅に而立に過ぎず今後漸くその經驗に富み伎倆熟するの日前途には實に一大光明の赫々たるものあり。

農業家

## 松川信正氏

海部郡市江村大字樂平  
明治二十一年五月五日生

氏は明治三十九年契約移民として墨國に航し墨西哥國に於ける契約地に就働したるが驢がて移民會社との契約上に鯰鱒を來し遂に同會社との契約を破約して、翌明治四十年亞米利加合衆國に入る、氏は直ちにカリフォルニアに到り水谷増太郎氏の下に就働す、其後二ヶ年にしてオレゴン州タコマ市に到り酒亭を開業して一時は大いに繁昌したるも會々同州に禁酒令を布くに至つて同業を廢業し再び加州に歸りて農界の人となる。尋いでシターチン島に二百五十英町の土地を借地してセリを栽培し又ライヤ島に轉じ堀田鎌次郎氏以下四名と共同して六百英町の大耕地を借地しアスパラガスの栽培に着手して爾來同園を經營して据拮今日に及ぶ



農業家

## 間野定告氏

原籍海部郡佐織村字佐折

氏は千八百九十八年、年齒若冠にして渡米し金門灣頭の人となる、惟へらく須らく其の國の國語を解せざる可らずと、即白人家庭に入りスクールボーイとして就働の傍ら英語を學ぶこと三年、同時に米人の風俗人情に留意して他日起業の素地を作り、或は農園の勞働者となりて各地に轉々して就働したるが、その漸く起業的自信を有するに至つて北河平原に入り、河下ブラマフォード島に於ける三百英加のセロリ栽培園に人夫長として就働し累進して經營者となり三年にして大いに蓄財したり。是より氏は一廉の農業家となりてランカス島に二百英加の地を借入れ之れに豆及玉葱を栽培し、再びブラダフォード島に還り三百英加を借地して同じく豆及玉葱を栽培する事三ヶ年。爾後スタクトン市の河下地方が開墾さるゝに及んで氏も亦た該地方に移住し、マダドナル島に同縣人數名と共に五百英加の地を現金にて借入れ玉葱及馬鈴薯の栽培に従事したるが殊に一昨年度は玉葱及馬鈴薯の市場に於ける大好況を見たるため莫大なる利益を占め得たり。同年末よりクラックスパークに移り千英加の土地を現金借地し之れに豆作を爲しつゝあり。



農業家

## 野口庄五郎氏

原籍海部郡八開村字二子 慶應三年生  
現任所 P.O. BOX 2, LOCKE, CALIF., U.S.A.

野口氏は千九百年郷關を辭して北米大陸の農界に入る。諺に曰く、千里の道も一歩より始むと氏も先づ一介の勞働者として河下ウオーナッゲローグ附近なる現在のラック氏農園に入りて就働し、専ら加州農業の經驗を實修し同時に勞金を蓄積して他日起業の資本となすに努力したり。野口氏は園主ラック氏の大いに信用する所となりて同園の耕作及び勞働者の監督を一任せらるゝに至る、現在に於ては同園の内二百十英加の地所を收穫分配法にて經營し、豆作、牧草及玉葱の種子等を栽培しつゝあり。又氏は七年前夫人フヂエ子を本國より呼寄せて以來圓滿なる家庭を保ち且つ夫人の内助を得て着々成功の緒に就きたるにより近々一度比歸國して郷里を訪問すべしといふ。



## 農業家 野口俊次氏

中島郡平和村大字六輪  
明治十八年一月一日生

氏は明治三十六年、齡未だ成年に達せずして志を海外に懐き米國に航して金門灣頭の大市桑港に上陸したり。されど桑港の大厦高樓敢て氏の眼に映せず直にサクラメント地方に到りて其素志たる農業に従事せん事を希ひ將來有望なる作物を選択してハツプスの耕作に従事す、蓋しハツプスは麥酒の原料にして其需要多く且尙將來あるに想到したり。其後十年間同種農園に従事したるがその長き年月間には一損一得相往來して少なからず氏の頭腦を惱したりといふ、爾後氏は各種の農業に従事して種々の經驗を嘗め同時に相當の貯蓄をなしたり、今より六ヶ年前クラクスパークに移住して搾乳業及牧畜業に従事したれども這間一喜一憂の交々來往するあり面も此六年間を通算すれば利する所亦甚大也昨年度より別に起業して一百英町を現金借地し之にビーンズを栽培し本年度も尙繼續しつゝあり。資性溫良にして又友誼に厚く且明哲なる頭腦を有すされば氏の一舉一動は常に衆人の注目を惹き他に範を示す事多し、又氏の起業は總て打算的にして決して投機的妄動無く着々として歩武を追ふ、妻子あり團欒の家庭を有す。

## 農業家 内藤利左衛門氏

内藤利左衛門同夫人

海部郡佐織村大字大野山  
明治二十一年七月二十三日生

爲に意の如く利せず、其後クラクスパークに轉じ搾乳業に従事すること三ヶ年大正五年ハーランド島に於て友人二人と共同して再び百七十四英町にビーンズを作り初年は損失を招きたれども次年よりは各自に一萬五千弗以上の純益を見たり。這間氏は故國より良妻を娶りて一男一女を擧げ團欒の家庭に樂みつゝ大いに活躍しつゝあり。

明治三十九年墨西哥を經由して米領に入り直ちにサクラメントに來り農業に就働しつゝ資金を蓄積し初めてブラダホードに數名共同にて百八十英町を現金借地し玉葱を耕作して一千五百弗の利益を得たり、尋いでアイルトン島に三人共同にて百七十英町を借地し此地にビーンズを栽培したるが當時はビーンズの市價非常に安値なりし



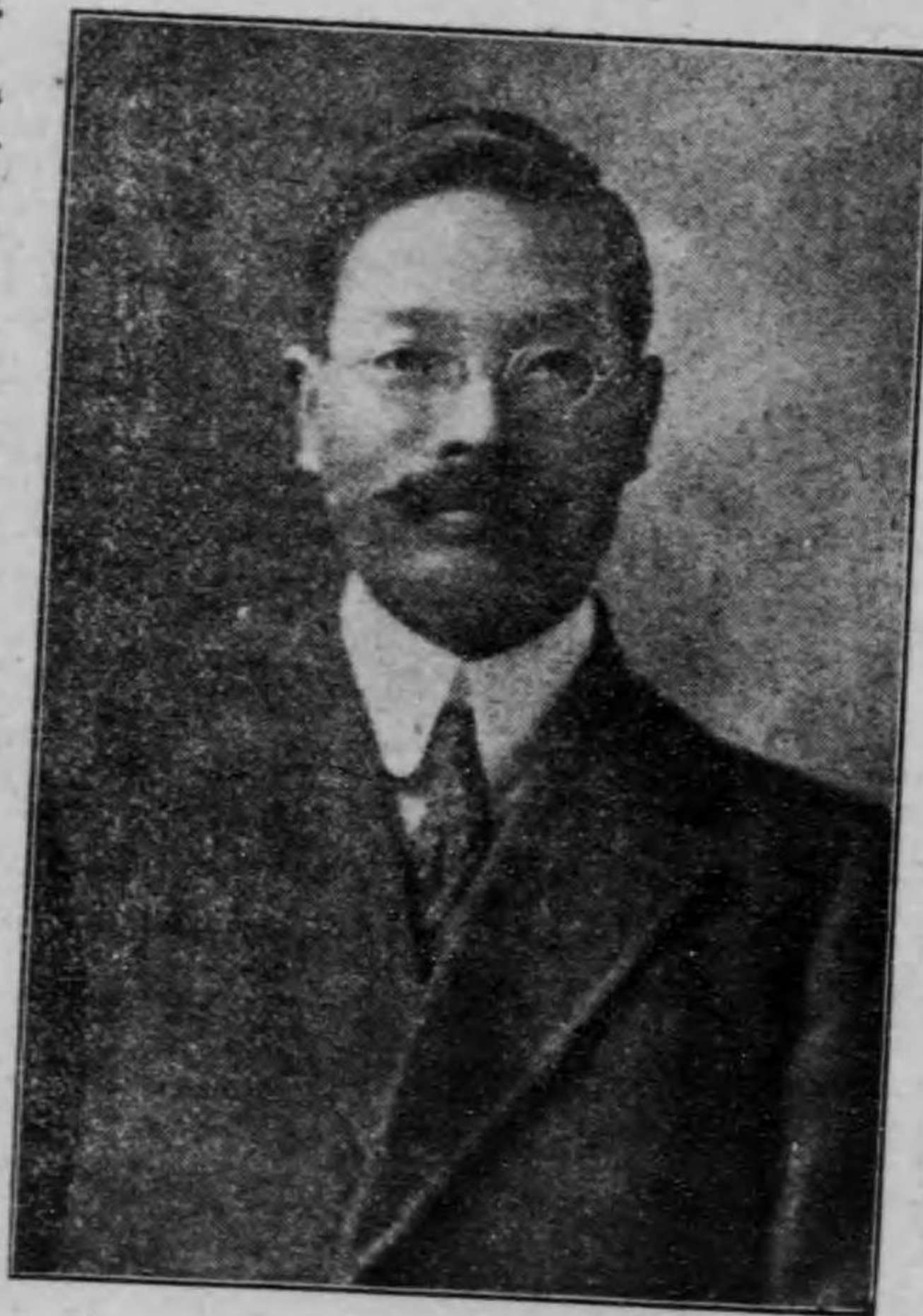
## 農業家 中村佐十郎氏

原籍 中島郡平和村字新開

氏は千八百九十八年、年齒僅に十四歳の少年にして健氣にも太平洋五千哩の怒濤を蹴破し北米新世界の人となる。桑港に上陸後は直に北加櫻面都平原に入り少年ながらも一介の労働者として各地の農園に就働したるが到る處一人前の日給は支給されず、されどこの少年敏捷にして膂力衆に超へたるが故に、ピース、ウオークとし言へば攫で、敏捷に活動し、得る所の賃金は屢次大人を凌ぎたる事ありといふ。長ずるに及んで米國式農業を経験し、千九百二年河下の地に共同者と共に七十五英加の土地を借地して豆を栽培す、蓋し氏が獨立的起業の最初なり。千九百七年二百英加の果物園を經營して大利を占め、其後バレーを耕作する事二年、之亦た相當の利益を得たり。千九百十年よりクラクスバークの地に五十英加の種子物栽培業を起して現在に至る。氏は嘗て故國より良妻を迎へて二女を擧げたるが不幸妻女は二堅の犯す所となりて遂に不歸の客となる。昨年末久振りにて家郷を訪問し本年還航して再び米土の人となる。氏は資性極めて素直なる奮闘家なり。氏の再渡米後に於ける捲土重來的意氣は必ず近き將來に成功を期せん。

農業家

## 大野初五郎氏

原籍 中島郡平和村字新開 明治十三年生  
現住所 P.O. BOX 35 SACRAMENTO, CALIF., U.S.A.

氏は年齒僅に十七にして千八百九十七年渡米し少年ながらも一介の労働者として或は農園に又は炭坑に粒々辛苦就働して貯金を専にしたり。漸にして四人共同にてアイルトンに百六十英加の果物園を經營したるも失敗に歸し、千九百一年令弟吉五郎氏と共にサター島に百七十英加の豆園を經營するに至つて成功し、千九百三年歸國翌千九百四年征露の役起るや出征して第三師團に屬し大いに滿韓の野に奮戦したる殊勳に依り勳八等を下賜せらる。千九百六年除隊後名古屋に商業を營みト島に種物及豆を栽培して成功し、昨冬より河下グラインドに百五十英加の種物を栽培しつゝあり。夫人米子令聞高し。



農業家 大野吉五郎氏

原籍 中島郡平和村字新開 明治十五年生  
現住所 P.O. BOX 76 COURTLAND, CALIF., U.S.A.



出でず、園主エリオット氏は氏を我子の如く愛し現に同園五百英加は氏の經營に一任して純利を折半す。又氏は公共心に富み同胞農界の重鎮たり、北米愛知縣人會に長たる事前後六年、本會と愛知縣との聯絡を圖り郷里に殖民協會を設立し其他獎學基金の擧、本書發行の事等、最近本會積極的發展の事業は悉く氏の會長時代の畫策たり。

農業 大島谷五郎氏

大谷氏と家族



原籍 愛知縣丹羽郡四成村字淺野 明治十二年生  
現住所 R.F. BOX 144 HOOD, CALIF., U.S.A.

氏は資性温厚にして不言實行の人。千九百四年十一月二十五歳にして渡米し直に加州農業界に身を投ず。一介の労働者として各地に就働する事約六年、這間修得したる米國農業の經驗と蓄積したる勞銀を資本として千九百十一年初めて加州河下の地に起業し三名の共同者と百十英加のアスバラガス栽培に従事す。翌十二年アイルトンに轉じて同業を營み、十三年フランス島に百八十英加の玉葱及馬鈴薯を栽培し、十四年ニューホープに豆及馬鈴薯を栽培す。十五年より三年間ハツブ栽培業に従事したるが昨年末より現在リスボンの地に五十四英加の人參種子と十英加の牧草を栽培しつゝあり。家庭には夫人ツギ子(三十四歳)一子勝之(五歳)あり。



農業家 小川増太郎氏

小川氏と子息



海部郡七室村大字伊福  
明治二十年十月九日生

明治三十九年墨國に航し同年十月合衆國に轉じ直にテキサス米作地に赴きて就働せり、後加州サクラメント河下に來りてホームマン氏の下に働き翌年三月ブラダホーランド島第三番に活動し、四十四年フランクヌ島に移りて二百七十英町を現金借地し薯、玉葱を栽培して大正元年快癒して妻女並に長男藤次郎氏を同伴再び米地に入れり、翌二年にはジャセー島に於て百五十英町に折半契約にてセルリーを栽培し、三年には就働者と變じ、四年にはキャットル島第七番に五百英町を現金借地して薯、玉葱、大豆を栽培し翌五年にはホーランド島に於て四百七十英町を現金借地し薯、玉葱、大豆等を栽培して大いに利せり。

農業 小川勘十郎氏



海部郡七室村大字伊福  
明治二十一年一月生

氏は明治三十九年九月先づメキシコ國に渡り翌年漸く縣人の根據地ともいひつべき河下ウオナックローヴに入れり、是れ當時は排日熱熾んにして直接米土に入る事困難なりしを以てなり、豊饒なる此の原野を見たる氏は勃々たる功名心の禁じ難きものあり遂に白人の家に入り就働することに決し、語學研究の傍ら農耕の方法を究め後明治四十一年始めてグラントアイランドに借地契約にて農業を營むこととなりたり、其後益々努力すると同時に愈々事業をも擴張し今や同所に百七十英町のアスバラガス及百五十英町の菜豆を經營耕作しつゝあり、因に氏は良縁ありて一昨年故國より良妻を迎へたるも不幸にして昨春他界の人となりぬ。



農業家 杉本常松氏

杉本氏と同夫人



果樹を栽む同時に住宅農舎を新築したり、葡萄及果樹の成育には莫大なる資本を要したるも今は既に兩者とも結實齡に達して毎年多額の收穫を上げつゝあり氏は體軀巨大にして奮闘努力の人、資性堅實にして信義に富み現に北米愛知縣人會參事員として在米郷黨間の信望厚く同時にエルグロヴ村に二十英加の地主として米人間にも位置あり、信用あり夫人は昨冬母國より迎へたり。

原籍 中島郡平和村字六輪 明治六年生  
現住所 P.O. BOX 187 ELMGROVE, CALIF., U.S.A.

氏は千八百九十四年に渡米し、

嘗て北加河下なるバレー果物園を經營し、去つて南加に行き同地に在る事三年北加に再歸しては主としてハツプの請負耕作に従事し、

千九百十一年現在のエルクグロヴ村に居を定め、山田傳次郎氏と共同にて養鶏業を創む尋いで現在の土地二十英加を購入して葡萄及

農業家 杉本忠一氏

杉本氏と家族



原籍 海部郡佐織村字草平新田 明治二十年生  
現住所 P.O. BOX 585 SACRAMENTO, CALIF.

氏は千九百六年九月墨西哥移民として横濱を出發し太平洋上を航海すること并月餘にして北緯十六度なる墨西哥の南部カリナタルグ港に上陸して先づ熱帯地の瘴癘と戦ひ更に深く墨國中部を冒險旅行しイーグルバンの米墨國境を潜りて米土に入り翌年一月下旬初めて北部加州の沃野に入る、爾來一

介の労働者として各種の農業を経験すること二年、千九百九年より初めて獨立的農業家となり果物及アスバラガスの栽培に従事したり。千九百十四年夫人ハル子を故國より迎へて二女を擧ぐ。千九百十六年歸國して實家に老父母を訪ひ翌年妻子を伴ふて再び米土の人となり現にライア島に共同者五名と共に千英加のアスバラガスを栽培しつゝあり。



商業家

## 杉浦與四郎氏

知多郡小鈴谷村大字上野間  
明治八年十二月二十八日生

黄金の前には帝王もその頭を下ぐとかや、物質主義の世、誰か黄金を欲せざる者ぞ。古來武士は食はねど高楊子てふ語あり表にさも高潔の風を示して、而も内心密に私腹を肥すに汲々たりしこと、史乘その例に乏しからず、看よ島原の戦争以外私利を離れたる戦争果して幾何かある、宜なり黄金を得んとして身命を惜まざる事や、されどその黄金を得るの一事固より容易の業にはあらず、氏は黄金を得る事の比較的易々たるを米國なりとなし、明治三十九年墨國を経由して米領に入る、其後櫻面都河下に来り労働者として活動し、後ブライトン村にハツプスの耕作を請負ふて従事すること六年遂に少なからざる貯金を得たり。大正五年十月一たび故國を訪問すされど雲より雲に入る北加の平野に慣れたる氏は到底猫額大の母國に踞まる能はず、大正六年八月妻女を伴ひ還航して再びサクラメント平原の人となり、爾來農業を捨て、商業に従事し、古道具商を營みしも、後再び農業に復りてハツプスの耕作に従事す。性質頗る温順加ふるに公共事業に熱心にして此方面に盡瘁する所尠からず。

農業

## 鈴木快一氏

鈴木快一氏同夫人



中島郡平和村大字三宅  
明治二十一年一月八日生

氏の渡米したるは明治三十七年にして桑港に上陸するや直ちにサクラメント附近に來りて、メーユ一村の地主チャーレー氏の葡萄園に就働し、翌年實兄鈴木京三郎氏と協同し折半契約の下に四十英町を借地して葡萄園を經營すること二ヶ年、其間不幸にして失敗を招く、翌年マテナスに到り同じく葡萄園百二十英町を借地したるが前軌に鑑みて注意頗る周到遂に巨功を奏す、大正二年櫻府日報主催母國觀光團一行に加はりて故國を訪ひ翌年三月再び渡米して石原常九郎氏と共同アキャンボに葡萄園二百四十英町を現金借地す、勤勉努力の効果空しからず、現に大いに好況に向ひつゝあり。大正四年寫眞結婚により故郷より良妻を迎へて一女を擧ぐ。



農業家

鈴木玉三郎氏

海部郡七室村大字桂  
明治七年三月生



を伴ひ來りてスタクトン河下ホーランド島に到り、奮闘大に努む蓋神は己を助くる者を助くと、恰も昨年大戦の餘響として農産物高騰し、僅に二十英町の土地より四千弗以上の大利を占む、本年の如き玉葱栽培者の多くが不利なりしに拘らず氏のみ惟り多大の利を得たるもの、一に努力の賜たらずんばあらず。

氏は明治三十九年渡米桑港に上

陸し、直ちにサクラメント河下地

方に入る、先づ一介の労働者とな

りて諸所に轉働し、後フランス

及ミドリハー地方に就働すること

八ケ年、其の間大に勤儉力行して

少なからざる貯蓄を得たり、茲に

於て故國に遣せる妻子を慰撫せん

として一たび歸國し、聽て再び米

國の人となり妻女と長女と長男と

を伴ひ來りてスタクトン河下ホー

ランド島に到り、奮闘大に努む蓋

神は己を助くる者を助くと、恰も

昨年大戦の餘響として農産物高騰

し、僅に二十英町の土地より四千

弗以上の大利を占む、本年の如き

玉葱栽培者の多くが不利なりしに

拘らず氏のみ惟り多大の利を得た

るもの、一に努力の賜たらずんば

あらず。

旅館業 鈴木良太郎氏

原籍海部郡神守村字牧野明治十三年生  
現住所 1295 ELDORADO ST., STOCKTON, CALIF., U.S.A.



より妻子を呼寄す 千九百十六年一度母國を訪問して翌年六月再渡米を爲した  
るが今や旅館業の外別に貴金屬寶石商を営み傍ら保險代理事務を取扱ふ。更に  
マクドナル島に二百五十英加及ミス島に六十英加の農園を經營す。又氏はス  
タクトン邦人社會公私の事に斡旋する所多し。

氏は千九百五年四月桑港に上陸

し、爾來一介の労働者として各地

の農園に就働すること二年餘。次

で中島農園に入りて一部の人夫長

となり、又歩合耕作に従事したる

事二年。相當の貯蓄を得たるによ

り農業を擴張して現金借地又は歩

合耕作に従事する事約五ケ年。千

九百十三年より今のスタクトン市

に移りて旅館業豊明館を創め故國

を訪問して翌年六月再渡米を爲した

るが今や旅館業の外別に貴金屬寶石

商を営み傍ら保險代理事務を取扱ふ。

更にマクドナル島に二百五十英加及

ミス島に六十英加の農園を經營す。

又氏はスタクトン邦人社會公私の

事に斡旋する所多し。



## 農業家 祖父江松次郎氏

原籍 海部郡佐織村字草平 明治五年生  
現住所 MAYHEW, CALIF., U.S.A.

氏は明治二十七年の渡米者にて在米本縣人中の古參株なり、氏は故國の微々たる聚約的農業に慚らず、土地廣大にして豊饒なる米國の大平原に心行く計りの大活躍を期して渡米したり、上陸後は中加プレスノに到り白人經營の大農場に入りたるが、氏の農業的技能は園主の認むる所となりて同所に留まる五年、這間氏は勤儉力行して大に蓄財したり、依て明治三十一年一度錦衣して故國に歸り父業を襲いて農業に従事す、されど嘗て規模宏大にして粗放なる米國農業を知りたる氏は到底故國に於ける小規模にして薄利なる聚約的農業に甘んずる能はず、更に再び渡米を思ひ立ちたるも、此時既に米國には野心政治家が跋扈して排日を高調し、日本當局者亦た米國移民を制限して容易に海外旅券を下附せず恰も好し明治三十九年東洋移民會社の墨西哥移民を募集するあり、於是氏は同郷の青年十數名を引率して之に應じ北緯十六度なる墨國サリナクルーズに上陸したり、更に墨國內地を縦斷して一行無事イーグルバンの關門より米領に入り。尋いで加州の野沃に入りて爾來農業に従事し現に櫻府近郊に葡萄園を經營す。

## 旅館業

## 佐藤重次郎氏

海部郡津島町大字藥師三五六九  
元治元年十一月十五日 日生

氏の故國に在るや農民多く舊慣を墨守して毫も巨利を博するを希はず、如かず斯くして故山に眠らんよりは、海外に出稼ぎして相當の資金を獲得し、之れによりて我が郷里の農業を改良し以て衆人の利益を増進せんにはと、恰も明治三十三年郷人の渡米者數十人あるを聞き氏亦た一行に加はりて渡米し、桑港に上陸す。爾來十ヶ年就働者となりて諸所に轉働し其間に得たる金額は寧ろ農園經營者よりも却つて確實に、却つて巨額なりしといふ。茲に於て明治四十四年太平洋上の人となり意氣揚々大金と亞米利加文明とを齎らして故國を訪問したり。氏が在米十ヶ年の間に於ける故國の進歩發達は、此新歸朝者をして大に驚嘆せしめたるも、尙米國のそれに及ばざる事遠し、即ち兩親並に故舊を訪へる傍ら郷土の青年に對し米國の國情及農業の狀態を紹介して大に之を鞭撻す、同年十二月再び米土に還り、オークバークに在ること稍時、尋いで河下ラックに旅館業を起して同所附近の同縣人のために少なからざる利便を興へつゝあり、因に一子綱一氏は本年廿六才の青年なるが資性温順にして孝心深く常に奮勵して家嚴の業務を佐け又時に各地の農園に活動せり。



## 農業家 田中彌七氏

中島郡祖父江町大字 祖父江  
明治十八年八月十日生

郷里にありて農業に従事したる氏が米國の土地肥沃なるを聞きて渡米の志禁じ難く、父の許しを得て故國を後にし太平洋を越えて桑港に上陸したるは明治三十九年一月なりき、直ちに北加河下に到り農業組織を修得せんが爲め先づ就働し一日十一時間の苦役をも辭せずして相當の貯蓄を得たり。四十年數人共同にて一千英町の大廣地を借地しピンズ、アスパラガスを耕作す、翌年フレズノ附近に於て杏、葡萄園を經營し二ケ年間にして相當の利潤を得、再び河下に到り、ポテト、ビーンズ又はフルーツ等を自ら經營し今尙ほフルーツ、種子物等を獨立經營中なり、氏は性、温厚篤實殊に忍耐力に富み不撓の精神を以て事業に當りて常に成功したりといふ。されど米國の農業法は一種の投機的事業多く作物の如何は天候の如何によりて常に變動し市價は年々其の時期と産額とによりて大差を生じ甚しき變動を來すを以て強ち收穫の如何によらざること多し農業に對する智識經驗を有する氏と雖も天候及市場の變動に至つては奈何とも爲す能はず、損益交々至る又止むを得ざる事といふべし、而も氏の忍耐と努力とはその成功期して待つべきものあり。

## 農業家

## 田中七五三三郎氏

原籍 中島郡祖父江町字三丸淵 明治十五年生  
現住所 P.O. BOX 65 SACRAMENTO, CALIF., U.S.A.

寛政の鎖國令以來渺たる小島嶼に桃源を夢み。蝸牛殼裡の小天地に踞跼したる我が日本民族は、その一度び歐米の文化に接して初めて祖國以外に天地の在るを知り。征清の役大陸に出帥して大勝を博するや國民に對外的自負心を喚起し。於是民族として海外に發展を企圖する者多きを見たり。當時我が愛知縣下にては、彼の丸島コロンブス山田芳男が初めて丸島青年の數名一行を米國に拉致したる十年後、即ち千九百年我が田中氏は祖國に於ける斯かる思潮に掉して渡米したる一人なりとす。氏は當時年齒未だ若冠、桑港に上陸するや直に北加櫻面都平原の農界に身を投ず、然るに當時邦人の産業界は尙ほ現代の如き諸種の農作物發達せず、櫻府近郊に於けるハツプ耕作の如きは最も有利なる時代に、氏も亦た多年此方面に活動したり。去つて櫻河域グラント島デナシ農園に豆作を爲すこと二年、次で同島シアレー氏のアスパラ園を經營したり。昨千九百十八年度はグライド氏所屬農園百五十英加に種子類の栽培に従事したるが本年より櫻府近郊ブライトンにハツプ園百五十英加の耕作に従事しつゝあり。



農業家

## 竹村藤松氏

原籍海部郡立田村字早尾 明治十一年生  
現住所 P.O. BOX 8 COURTLAND, CALIF., U.S.A.

氏は同姓又一氏の長男にて千八百九十八年郷關を辭し雄飛して北米大陸の人となる。最初英領ビクトリアに航した後タコマ、シヤトル等の各地を遍歴したるが、同地は見込無しとして桑港に轉航し、翌千八百九十九年北加河下のウォーナッククローグに到る。當時尙は在米同胞の社會的諸機關備はらず、旅行には野宿したる時代にて氏も亦た風餐露宿の辛酸を嘗めたる一人なり。千九百年アイルトンのテスベル農園に就働した後コントラコスタ郡コンコートの果樹園に働き再び前記テスベル農園に復歸し、千九百一年はグランド島に入り熊本縣人村田某の農園に就働し終つてコートランドに赴きたるなど一巻の毛布を肩にして各地に轉々水草を逐ひたる困難は今尙ほ肝に銘せりといふ、更に同年メリット島に掘削工事を爲し雜木林開墾の工事を請負ひたるが當時の日給僅に三十五仙に相當したり、斯くして蓄積したる資本を以て千九百二年同島に三十英加の豆作を爲して失敗し、翌千九百三年は年備三百弗の契約にて就働し、千九百八年より同志と共同にて現在のサター島三百七十五英加に果物、豆等の栽培に従事して以來成功の緒に就きたり。

宿屋業

## 恒川繁太郎氏

愛知郡愛知町大字牧野一三五  
明治十九年五月四日生

氏は明治三十七年日露戰爭開始の當時渡米して桑港に上陸せり。爾來勞働者となりて諸所に活動し數年にして相當の貯金を得たり、抑々此種の貯金は實に膏汗の結晶、血涙の凝塊にして其間に於ける苦心の慘憺たる到底筆紙の能く盡す能はざる所なり、されど氏は更に屈することなく大正三年十有餘年振りにて故國を訪問し、良縁ありて今の妻女を迎へ、大正四年夫婦相携りて再び米國の人となり、上陸後夫婦相協力して諸所に活動中偶々スタクトン市邦人間に於ける第一流のホテルの讓渡せんとするものあるを聞知し直に該ホテルを讓受く、現に同氏經營の須市ホテル即ち是なり。同市に邦人の經營せるホテル少なからずと雖も氏のホテル程完全にして美なるはなく故國より來る諸名士の如きは多く須市ホテルに投宿す、此くして華客は益々増加し常に滿員の状態に在り。又同氏の宅には縣人會支部を設置し同地方縣人の爲め斡旋しつゝあるは甚だ多すべし、氏は長男博、次男志郎の二男を擧げて一家和樂、團樂の裡に公私に活動しつゝあり。



農業家

## 宅見孫十郎氏

中島郡平和村大字東城  
明治十九年生

日露の間干戈始めて相見わたる明治三十七年、氏は年齒僅に十九才にして單身渡米せり。桑港に上陸するやサクラメント附近なるメイユツ村に經營せる同郷出身者宅見榮次郎氏の農園に身を寄せたり。氏が年少ながらも機を見ること敏に且つ萬事に如才無く働く有様は大人も三舍を避くる位なるを見たる榮次郎氏は遂に氏を共同として果樹園を經營すること二ケ年、何れも相當の利潤を得たり、其後氏は南加の農業を研究せんとしてローサンゼルス市附近に就働すること五ケ年。尋いでフレスノ附近に於て葡萄園二十英町を單獨にて借入れ孜孜奮勵の結果僅に二ケ年にして相當の貯蓄を得るに至り。大正六年フリーポルトに移りて單獨三十英町を借地し、梨、桃、櫻桃等の果樹栽培を經營して今尙ほ繼續しつゝあり、氏は體力強健にして能く活動し其出精殆ど比類なし。資性頗る溫和篤實にして友人と能く相和し着々事業の發展を期するの風あり、剩へその熱誠と忍耐力とは、必ずや其成功を遠からざるに歛むるを得べく、蓋し在米同胞中最も將來ある農業家なり。

農業家

## 辻村金次郎氏

原籍海部郡津島町字藤原 明治十七年生  
現住所 P.O. BOX 140 HOOD, CALIF., USA.

帝國の機運漸く隆昌に赴き、國民の海外發展を計畫する者多きを見るや氏は年齒僅に十六歳の少年にして千九百年單身渡米の途に就き同年四月十四日桑港に上陸せり。其米土を踏む第一歩先づ目的を農業に志して北加の平原に入り、櫻河流域なるホントン農園に働くこと三ヶ月。尋いでロビンセル果物園に就働し轉じてエルクグロウヴに到り搾乳業に従事する事約一ケ年半に及ぶ、年少無邪氣の少年にして克く斯かる労働に勤勉努力したるは實に特筆大書に値すとせずや。千九百三年友人數名と共同にてポーマン農園に四百五十英加を經營し之に馬鈴薯、玉葱、豆及種子物等を栽培して各四百五十弗宛の利益を得たるが、爾後再び労働界の人となり資本の充實を期して各地に就働したり。千九百十五年故國より迎妻し。翌千九百十六年よりスタクトン河下なるウエブ島第八番に於て六十五英加の地に玉葱を、尙百八十英加の地にピンズを栽培して千五百弗の利益を得たり。同園は翌千九百十七年迄經營して一旦同地を引上げ昨年末より櫻河河下なるグライドの地に移住し、八木貞次郎氏と共同にて百五十英加の土地を現金借地し馬鈴薯及種子物の栽培に従事しつゝあり。



寫眞師

## 鶴見藤見郎氏

原籍 海部郡八開村字二千  
目下東部寫眞大學に研究中

氏は若冠にして千九百一一年桑港に上陸し、直に學僕として白人家庭に入り佛教青年會附屬英學校に學ぶ。翌春アイタホ州ボイセ市に到りボイセ商業學校に入りて傍ら同市に實兄の經營せる洋食店を手傳ひ、實兄が同地に日本美術商東洋商會を創むるや入て店員となり、傍ら寫眞術を研究し、尋でイリノイス寫眞大學に入り千九百十一年卒業せり。千九百十二年鹽湖市絡機時報社に入社し、翌十三年再アイタホ州に還りて日本人會幹事となる。千九百十四年寫眞館を開業しアイタホ州日本人會副理事に選任し同時に絡機時報アイタホ州通信員として本年に至る。而も尙ほ寫眞學研究の要ありとし五月再び東部に向つて出發す。

農業家

## 梅村國三郎氏

原籍 中島郡明治村字天池  
現住所 R.F. BOX 154 CLARKSBURG, OAHIO, U.S.A.

氏は千九百年五月渡米して桑港に上陸したり。當時年齒僅に十八歳而も志操極めて堅實、其の一舉一動を苟且にせず。その志を農業に立て、北加櫻面都平原に入るや、先づ櫻府近郊パーキンスなる某白人農園に一介の勞働者として就働し、尋いでアキャンボに到り同地果物園に就働して果物の栽培法を實地に研究し、去つて櫻府に入り某白人藥店に就働して傍英語を學ぶこと二年、されど氏の英語に志すや普通用語を程度とし又都會生活を欲せず、専心農業を目的とせる氏は機を見て再び農園に未柁を乗る身となり、クラクスバークなる現在の耕地に入れるは今より九年前の事なり。氏は數年前より現在平野太左衛門氏と共同にて六百五十英加の土地を現金借地し、豆作及び種子物の栽培を爲しつゝあるが、之れに要する耕耘機、脱穀機及農馬、農具一切の設備を成すには實に數萬金の資本を投じたり。然るに氏は稀に見る勤勉努力の人にして近來は又極めて好運見なり。即ち千九百十四年に勃發したる歐洲戰亂は食料問題より延いて加州農産物に空前の好況を興へたるが氏も亦た豆作者として這間に巨額の産を成したりといふ。



農業家

## 宇佐美兼太郎氏

海部郡佐織村大字北河田  
明治十二年三月生

天涯の異境に成功を期せんとする者は先づ須らく其國の地理人情風俗を知り、然る後事業に着手せざる可からず、我が宇佐美氏の如きは克くこの理を辨へ、正確に其の順序を履みたる人にして、氏の今日あるは決して偶然にあらず。即ち氏は明治三十三年の渡米者にて、その桑港に上陸するや直に加州首府サクラメント市に到り英語を學ぶ、尋いで同市目抜き場所なるケー街某白人商店に店員となり、日本人部を擔當す、這間氏は米人の風俗習慣を學び、店主亦た氏の忠實にして如才無きを愛したる結果同店に留まる事五年、爾後郷家の止む無き事情のために一時歸國したるが、年餘にして再び米土に還航し、是より農業に従事す、即ち其始めフランクスマ島に玉葱を栽培し、後ミルヒタスに轉じて一百英加の青豌豆を栽培し、又別に一百廿英加の牧草を栽培したり、更に昨年度より三十英加の地に蒔菘草を栽培しつゝあるが、氏は斯く新なる農作物にのみ着手して新なる遺利を欲めんとする奇才あり。されば氏の業務は年々に擴張され又歲々に莫大なる利益を占めて今や同地方に於ける邦人農業家中屈指の成功家として日白人の信望厚し。

農業家

## 若山繁二氏

原籍海部郡佐織村字見越  
明治十五年生

氏は千九百年三月若冠にして渡米し、桑港に上陸するや北加平原の農界に身を投じ、同年ホイトランドのハップ園に就働したるを始めとして爾來轉々各地の農園に就働し、又學僕として英語を修學したり。翌千九百一年二月よりホイール島なるポーマン、アスバラガス會社に就働すること約二年。千九百三年同郷者八木健二氏とブラマフオード島に三百英加の豆作、玉葱及馬鈴薯を栽培し、翌千九百四年より三ヶ年間ウエスト島に入り現金借地二十五英加に野菜を栽培して相當の所得あり。千九百七年よりシャーマン島に百五英加を現金借地して馬鈴薯、トマト及玉葱を栽培したるが、此年三月北加の二大河なるサンオーキン河、櫻面都河共に洪水汎濫して河下諸島の大部分は堤防決潰したるもシャーマン島のみは其難を免れたる結果野菜類の市價暴騰して莫大なる純益を占めたり。是より氏は從兄堀田鎌治郎氏と共同にてアスバラガスの栽培に着手し又本業として専ら各種種物の栽培を擴張す、現代北加同胞農業界に種物栽培の興起したるもの氏の力與つて勤しとせず。氏は現に北加同胞農業界の重鎮にして在米本縣人間に信望あり。



農業家 若山孫次郎氏

原籍 海部郡佐屋村字見越 明治十二年生  
現住所 P.O. BOX 157 SAN JUAN BAUTISTA, CALIF., U.S.A.

氏は千八百九十九年僅に十八歳にして家郷を辭し北米の大陸に航す、夙に農業を目的とし當時未だ北米に於ける同胞の農業發達せざりしにも拘はらず桑港に上陸するや北加櫻河流域の農園に入り労働者として農業上の經驗を爲し資金の蓄積に勵精する事約一ケ年。千九百年ボーマン島に入り同郷者と共同にて百五十英加の地に豆作、馬鈴薯、玉葱種子の栽培に従事する事二ケ年幸運にも千餘弗の純益を得たり。千九百三年ボーマン島に共同者十名と四百英加の馬鈴薯を栽培したるが大失敗に歸し背進して再び一介の労働者となる。千九百四年若山繁二氏と共同にてウエスト島に入り現金借地二十五英加に野菜を栽培する事二年、尋いで若山繁二氏と共にシャーマン島に百五十英加の馬鈴薯、トマト、及玉葱を栽培して大に成功し、尙ほ數年間前記若山繁二氏と共同にてシ、シ、モース種物會社の契約耕作を爲したるが、同會社は遂に氏を現在サンオンの地に招致して同會社所屬四百五十英加の種子園を經營せしめ同時に同會社日本人部主任に登傭したり、現在氏の所管種子園は二千七百英加あり。又氏は現にサンオン日本人會長として同胞間に重望あり。

農業家 若松梅太郎氏

原籍 海部郡佐屋村字落合



手したるが不成功に終る。一行四散の後氏は單獨コルサに出で、起業し多年豆の栽培を爲して蓄財し、更に米作に従事するに至つて事業漸く緒に就き今や北加に二千數百英加の米田を經營して實に北加邦人農界の重鎮たり。氏は本年一月選ばれて北米愛知縣人會々長の榮職に就き信望厚し團樂の家庭あり。(寫眞は若松氏及家族)

氏は千八百九十年桑港に上陸して直に加州沃野の農園に入る。一介の労働者として各地の農園に就働すること數年、或は河下地方に野菜を栽培したる事あり。又ハツブの耕作に従事したる事あり。千九百〇五年横井助太郎、平野倉次郎等の一行に加はりてコルサ地方に到りメリテアンに五百英加の蒲地を契約して開墾し豆の栽培に着



農業家

### 渡邊國太郎氏

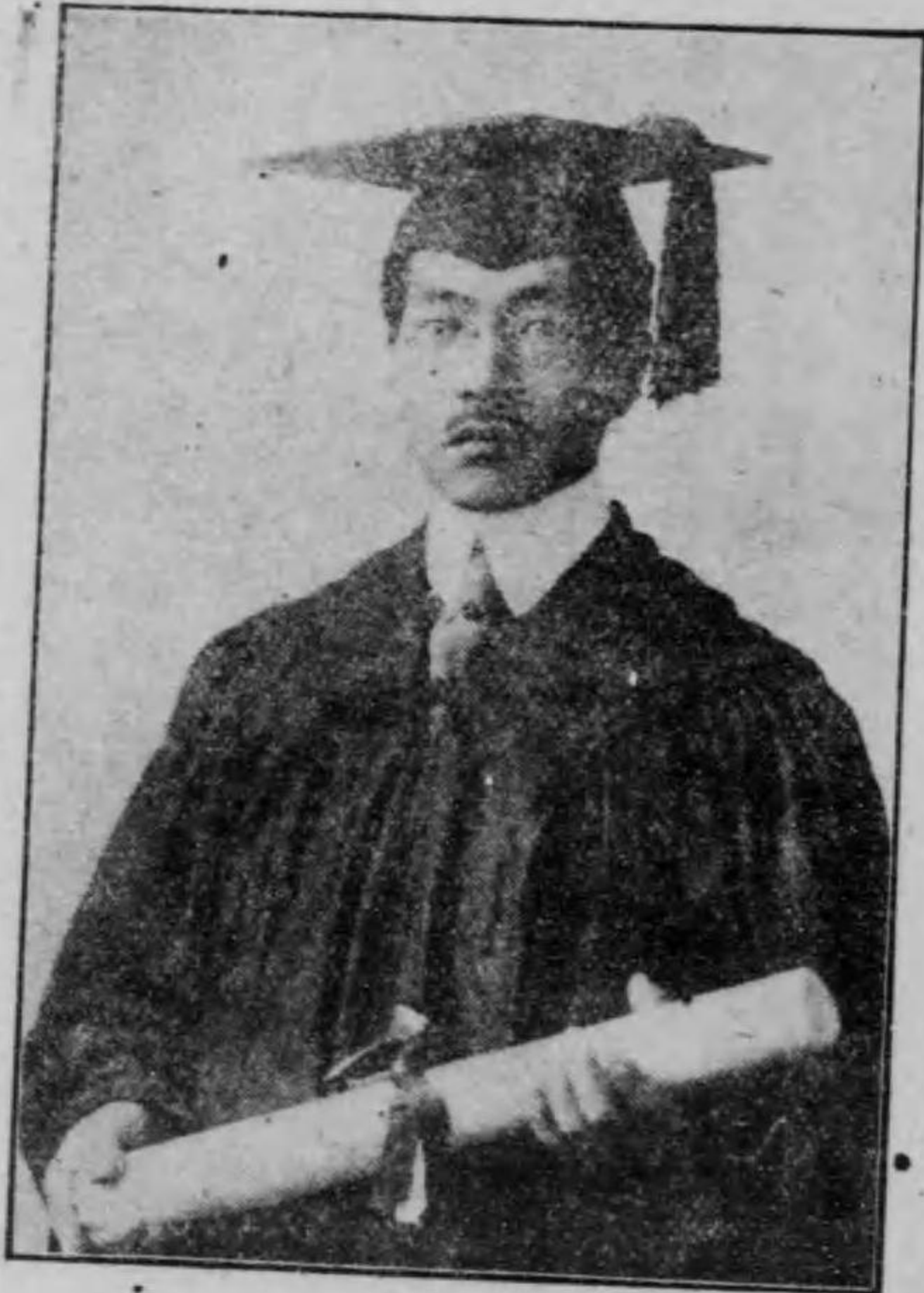
海部郡鍋田村大字三箱新田  
明治二十二年三月二十三日生

氏は少時より渡米を欲したるも、當時米國にては盛んに排日熱高調し、日本當局者亦た移民の渡米を制限したるにより其意を果さず、年齒僅かに十七歳即ち明治三十九年意を決して墨西哥國の南部北緯十六度なるサクナグルーズに航し、墨國內を冒險旅行して米國領地内に入れり。而して加州サクラメント平原に到り、一介の勞働者となりて就働すること一ケ年。明治四十一年に初めてライヤ島に起業し農園を經營すること三ケ年に及べり。明治四十四年よりグラント島に於て四ケ年間果樹園を經營して大いに利潤を得、大正五年にはスタクトン河下に移住し、シマ島に四百英町を現金借地し玉葱、馬鈴薯を栽培したるが失敗に歸し、翌年シマ島十二番、キング島七番の二ヶ所に七百英町を現金借地してピーンズ及モ葱を耕作し一年にして能く一摺四萬弗の大利を得たり、一昨年より前記二個農園の外別にソントンに於て一千百英町の現金借地をなして之に諸種の種子物を栽培しつゝあり。氏は春秋漸く富み昨年故國より良妻を迎へて今春一男を擧ぐ。殊に資性活潑絶倫の精力家にして北加に於ける有數の青年事業家たり。

齒科醫

### 渡邊信吉氏

幡豆郡西尾町字中野  
明治十四年五月一日生



氏は幼時明治二十七年六月在米の實兄に呼寄せられて渡米す。其の始め王府リンコルン小學校に入學し三十三年夏期優等の成績を以て同校を卒業し。同年王府ハイスクールに入學して秀才と呼ばる。同三十四年春一時退學し邦人の齒科醫に就いて齒科を實習し、尋いで北斗星下のアラスカに趣く、同三十五年桑港に歸り同市内外科大學齒科部に入學して益雪の功を積みたるが、事情ありて中途退學す。同三十八年春十一年振りにて懐かしき故國に兩親を訪れ、四十年再び渡米、大正四年嘗て在學したる桑港齒科大學に入り、大正六年五月拔群の成績にて卒業。同年加州公認試験に及第して終に月桂冠を得たり。大正七年正月現在のスタクトン市に齒科醫を開業し日白人間の好評噴々たり。



農業家

山田菊次郎氏

原籍海部郡八開村字二子明治十三年生  
現住所 F.F. BOX 92 WAINUT GROVE, CALIF., U.S.A.



躍的波瀾曲折十數年、想ふに氏が農業上の技能を練磨し經世上の修養に徹底したるは方に這間に在り。千九百十二年今の果物、豆作、種物の栽培等百七十英加の農園經營に着手して以來彌々現在の成功を贏得たり。資性剛膽任俠古武士の風采あり。今や産を成し北米愛知縣人會の重鎮として在米郷黨間に信望厚し。夫人菊枝子亦た内助の功多し。

氏は千八百九十六年渡米す。時に年齒甫めて十六、蛇は寸にして人を呑むとかや、此少年亦た尋常人ならず、膂力強く意氣昂り勇敢にして勤勉或は未柎を乗つて農園に奮闘し又學僕として英語を學ぶ。千九百四年河下テスベル農園百英加の經營を手始として、ピクトリア島に、パーキンスに、馬鈴薯を栽培しハツプを耕作したるなど活

農業家

山田源五郎氏

中島郡平和村大字西光坊  
明治十二年生

氏は明治三十六年布哇島に渡航し大いに活動せんとせしが渺たる河中の島嶼は氏の志に添はず。翌三十七年米國本土に轉航して初めて宏潤なる心氣を伸ぶ、先づサクラメント市に到り國情研究の爲め同市に在ること一ケ年、三十八年同河下グラッド島に入り收穫折半契約にて三百五十英加の農園を三人共同にて借地し大豆を耕作したり、翌三十九年ジョン氏の土地百三十英町を之亦た收穫折半契約にて單獨經營しピーンツを耕作したり、四十年シャム島に於て二百五十英町を現金借地し薯を栽培したるも、市場不振の爲めに一千五百弗の損失を招き一時農を中止して好機會の到るを待つ、翌年ウオナツグロウの淺井商店に店員となり爾來同店に勤務すること四ケ年、其後再び農業に従事し又一介の勞動者となりて二ケ年間諸所に轉働せり、後グラッド島に於て百七十英町を收穫折半契約にて借地し之れに石刀拍を栽培したり、傍らピーンツの耕作をもなしたるが當時大戦の結果俄然諸物價騰貴し意外の大利を占めたり。本年はライデ村に收穫折半契約にてデナシ氏の土地百七十英町を借地し石刀拍、大豆等を栽培しつゝあり



## 農家 山田領次郎氏

原籍 中島郡平和村字城西 明治七年生  
現住所 PO BOX 38 COURTLAND, CALIF., U.S.A.

日清戦争に大勝を博したる當時の日本は、戦勝に依つて極東の一角にその頭角を現はしたるも、之れを世界的國家としては僅にその存在を紹介されたるに止まり未だ世界の外交上何等の權威をも認められず、されど此の戦勝に依つて國民思想の海外に對する或は遠心性的に又は求心性的に興奮したる事此の時代より旺んるは無し。斯かる對外思想の一面には民族の海外的發展を遂げし米國移民を促して青年の血を熱せしめたり。我が山田氏も亦た時代青年の一人として千八百九十八年家郷を辭して北米大陸に航す。氏の志は農業に在り桑港に上陸するや直にアキャンボなる伊藤鞍吉氏の農園に入り就働すること數年、後伊藤氏がブラダフォード島に移住するや山田氏亦た附隨して留まる事數年蓋し多年同一雇主に附隨してその節操を變へざる氏の性格を想ふべし。千九百七年獨立企業を爲すに當つて伊藤農園を辭し、水谷清重氏と共同コートランドに現金借地二百五十英加を得豆又は種物の栽培に従事して以來今尙ほ水谷氏と共同たり。昨年よりメリット島に二百英加の果物園を經營し亦今日に及ぶ令室と三男あり家庭頗る圓滿なり。

## 宿屋業

## 山田政彦氏

海部郡美和村大字富塚  
明治十八年六月十一日生

氏は明治三十九年に渡米を企てたるも當時邦人の移民甚だ困難なる時代なりしを以て、先づ東部に廻りニューヨーク市に上陸して加州オークランドに到り自人家庭に就働すること二ケ年にしてよく勤儉力行したる爲少なからざる貯金を得たり。翌年同市に雜貨店を開業したるが同業に經驗なき氏は遂に大失敗を招けり。その後再びニューヨーク市に到り美術骨董品店を開業し大いに奮勵努力して少なからざる利益を得たり。大正七年久し振りにて懐かしき故郷を訪問し同時に日米貿易商社を組織して大活躍をなしたるも歐洲大戰の餘響を受けて日米貿易杜絶の非運に遭遇し折角の苦心亦た水泡に歸したり。同年良妻を娶り再び渡航して米國の人となる。桑港に上陸するや直ちにサクラメント市に來りホテルを開業して妻女をして之れに當らしむ、氏は別に自働車販賣の代理人となりて盛んに活動しつゝあるが英語に堪能なる氏は斯種の事業に最も適し、且つ米人に接觸するの機會多きが故に他日米人間に大飛躍を試むる計畫あり、性機敏にして果斷あり、而も温順にして忍耐力に富む、將來必ず期して待つべきものあらん。



## 農業家

## 山内壽三郎氏

海部郡佐織村大字草平新田

氏の家嚴小十郎氏は氏の幼時より米圃に在りて農業を營む。されば氏は長ずるに及び渡米して家嚴の業務を佐けんとしたるも、此時既に日本當局が移民の渡米を制限したる頃なりし爲其の志を果さず、爾後明治三十九年東洋移民會社の墨西哥移民を募集するに際し、之に應じて同年九月墨國に航し轉じて米領に入れり明治四十年家嚴と分かれ獨立にて河下ウオーナツグロウなるミューラス氏農園七十五英町を收穫物折半契約にて經營したるが利あらず、翌四十一年アンドリアス島に、テカレー、デビス氏の地所九十英町を同じく收穫物折半契約にて借地し瓜、玉葱、種子物等を栽培して大いに利得あり、四十二年故郷より妻女を迎へ、四十四年メリット島に百六十英町を現金借地し石刀拍、ビーンズ種子を耕作す、更に昨年度より別にクライド村に百八十英町の現金借地をなし種子物の栽培に着手せり。昨年今年共に農産物の高價なりしを以て少なからず利益を占めたり。今や夫妻との間に四人の子女を擧げ一家團樂して、大いに奮勵しつゝあるが氏の農業經營は殆ど天才とも言ふべく在米本縣人の農家中最も年少にして有望なる事業家たり。

## 農業家 山内健二氏

現住所 郡佐織村大字大野山  
P.O. BOX A WAINUT GROVE, CALIF., U.S.A.

同村字河田の出身にて舊姓は八木氏、夫人山内フツ子と婚して今の山内姓を襲ぐ。千八百九十八年の渡米者にて在米本縣人中の古參株なり。當時一般在米同胞は尙ほ移民創始の初期に在りて恰も遊牧の民の如く、四時一卷の毛布を擔ぎ、野から野に轉々として水草を逐ひ、時に炭坑の土埃に燻りて黒漆の土偶と怪しまれ、或は北極アラスカに遠征して鮭漁に従事したる者多し。氏も亦た斯かる開拓時代に於ける奮闘者にして、時に北斗星下に氷山を踏破したる健兒の一人なり、風餐露宿の辛酸を嘗むること幾星霜、漸にして一般在米同胞が労働者階級より産業的位置に進境する機運となるや、氏は率先して千九百一年同志と圖りて初めて河下ブラマフォード島の新開地に起業し、二百五十英加の土地に馬鈴薯を栽培すること數年、轉じて櫻府近郊にハツブの耕作業に従事したるが、昨冬より櫻府河下ニューホープに移住し現に百五十英加の土地に種物及豆の栽培を爲しつゝあり。夫妻極めて睦まじく一昨年一子義一を擧ぐ。團樂の家庭を成して愈々奮闘しつゝあり。



### 旅館業 山内關三郎氏

原籍 海部郡佐織村字草平 明治八年生  
現住所 P.O. BOX 84 VORDEN, CALIF., U.S.A.

山より山に限られたる壺中の天地も郷黨のためには無上の樂土なるが、宏茫無涯の坤上亦た行くとして我が有にあらざる無き榮光の青山あり。由來殖民の業は斯かる壺中の樂土を去り到所に青山を把握して第二の新郷土を造るにあるが天の克く眷戀の情を割きて擁籃の郷關を辞し、天涯の地角に雄飛して新なる運命を開拓せんこと、眞に進取の氣概に富み不屈の精神を有する人にして初めて其の成功を期すべきのみ。我が山内關三郎氏は夙に鵬志を抱きて千九百年北米の新天地に到る。その素志農業に在り、一介の勞働者として各地の農園に就働し所有辛酸を嘗めたるも常に轆轤不遇にして成功の緒に就かず、蓋し移民地に在る者概ね然り、故に身心困憊して累々然たる千百にして足らず、於是氏は千九百十二年驟然意を決して母國を訪問し迎妻して千九百十三年再び米土に還る、氏は是より心機一轉して再生の人となり、グオーデンに尾州館と稱するホテルを創め、傍ら理髮業を營みて最も着實に、孜々として勵精蓄財に力めたるが漸くにして壺中の天地を去りたる本懐の緒に就き今や傍ら農業を營みて青山を望みつゝあり。

### 農業家 山内隆次氏

原籍 海部郡佐織村字鷹場 明治八年生  
現住所 R.F.D. BOX 140 HOOD, CALIF., U.S.A.

日清戦争の大勝に依つて嶄然東洋にその頭角を現したる當時の日本は、その勝誇りたる強味の對外思想を更に具體的に發揮して民族の海外的發展を實現せんとしたるが、其頃既に北米移民の先發隊より頻々として到る消息に依つて北米移民の有望なるを知れる我が愛知健兒は彌が上にも渡米を高調したり、我が山内隆次氏亦た斯かる時代思潮の青年として争でか壺中の天地に踴躍するをのみ能事とせん、乃ち決然家郷を辭して北米に航す。維時日清戦争の結末を告げたる翌年の明治二十九年にして即ち西紀千八百九十六年なり。然るに氏の素志は農業に在り、先づ桑港に上陸するや直に北加の沃野なる櫻河流域ウオーナックローグ附近の農園に入る。當時氏は僅に二十一歳の元氣潑洩たる青年にて、一卷の毛布を肩にして勞働界に入り、轉々として各地の農園に就働すること數年斯くして米國式農業の實地を修得し又獨立的起業に要する資金の蓄積に努力勉勵したり。氏は多年ハツア栽培業に従事したるが昨年クラクスパークに百英加の種物栽培業に着手し本年はグラインドに移りて百四十英加の同業を經營中なり。



## 農業家 八木貞次郎氏

原籍 海部郡佐藤村字草平新田 明治九年生  
現住所 R.F.D. BOX 25A WAINUT GROVE, CALIF., U.S.A.

氏は千八百九十四年四月一日桑港に上陸し爾來二十有七年未だ嘗て一度も母國家郷を訪はず。氏は夫人スエ子との間に一男四女あり、即ち長男貞義（八歳）一長女サマ子（七歳）次女フヂエ（五歳）三女サカエ（三歳）四女フクエ（二歳）是なり。蓋し在米本縣人中の子福長者にして民族發展の殊勳者と稱すべし。溯つて氏が在米過去二十七年間の經歷は實に波瀾曲折に富む慘愴たる奮闘史なり。即ち氏は最初桑港に上陸するや直に櫻府近郊ダン、フレンチ氏のハツブ園に入りたるが、フ氏は殊に八木氏の素直なる資性と農業的手腕とを認めて氏を愛撫したり。八木氏は同園に在る事三年、次でカヌムネに移住し同業に従事する事五年、轉じて河下ビクトリア島に二百五十英加の新開地を借入れ馬鈴薯の栽培に従事したるが不成功に歸し爾來落魄たること數年されど氏の農業的手腕と自信とは決して一時的蹉跌のために氏を失望せしめず、一に機運の到來を期待したるが果然千九百十六年現在の地に僅に十二英加の玉葱種子を栽培して一舉數千弗を獲得し爾來頓々拍子となり現にグライドに百五十英加の種子園を有し又愛知農業會社の共同經營者たり。

## 農業家 八木初三郎

原籍 海部郡佐藤村字五軒屋 明治十五年生  
現住所 P.O. BOX 256 WALNUT GROVE, CALIF., U.S.A.

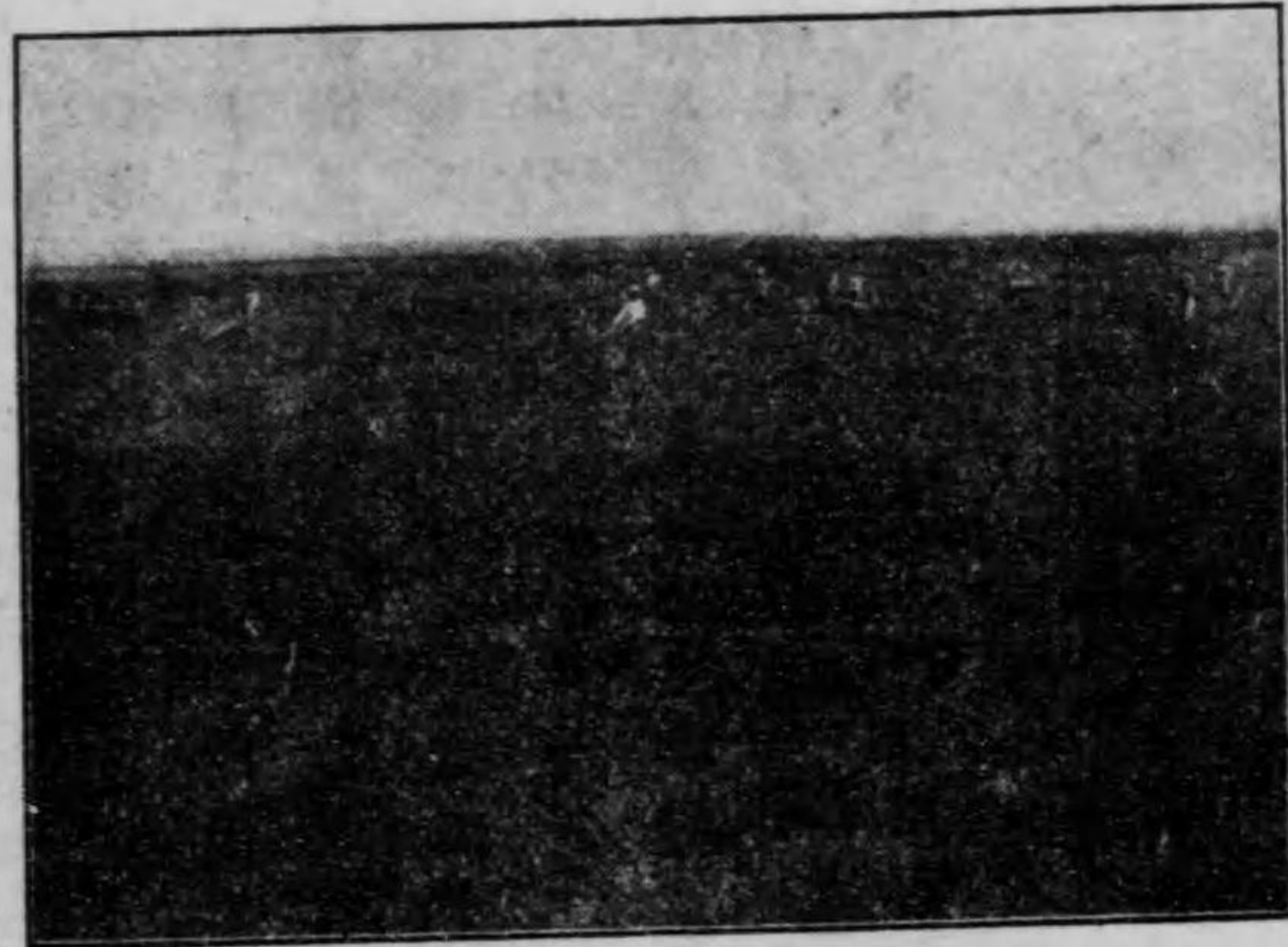
氏は千八百九十八年、年齒僅に十六歳の若冠にして渡米し、タコマ港に上陸して北加の農園に入る。最初一介の勞働者として各地の農園に働き、千九百年ボーマン島に入り四人共同にて百七十英加の農園に豆作及玉葱を栽培し、再び勞働界の人となりて各地の農園に働き、千九百二年ブラマフォード島に四人共同にて二百二十英加の地に玉葱、馬鈴薯を栽培したるが失敗に歸したり。尋いでタイラー島にクラクスパークに或は請負耕作或は豆作、馬鈴薯の栽培及野菜園果物園等を經營したるも常に成功を見ず、千九百七年再びタイラー島に二百四十英加の農園を經營したるが此年恰も河下一圓の大洪水に罹災者の一人となり、斯の如くして氏は連年の不幸に遭ひたるも敢て不撓不屈一方に植付けたるアスパラガス園を唯一の生命としてその全力を傾注したるが、千九百十年後アスパラガスの好況なるに會して氏は始めて得意の時代となり現に愛知農業會社大株主の一人たり、又本業として二百餘英加の種物を栽培しつゝあり。氏は資性温厚公共心に富み嘗ては河下日本人會長たり現に北米愛知縣人會の重鎮として同郷者間に信望厚し。



農業者

### 八木慶次郎氏

中島郡平和村大字遠川  
明治七年八月生



氏は明治三十二年渡米桑港に上陸して直にサ  
クラメント市に到り、當時アイスランドに經營  
しつつありし堀田鎌次郎氏農園に就働し後中加  
フレスノ地方に赴きて葡萄を摘採し又アキャン  
ポーに轉じ、或はフイトランド又はバーキンス  
地方にハツブスを栽培すること二ケ年。後タイ  
ラー島に二百五十英町を現金借地して二ケ年間  
經營し、更にニューホップに八百五十英町を現  
金借地して之れに石刀拍ビーンズ等を栽培した  
る事十ケ年。大正三年一旦歸國して同年再び渡  
米し、ヨロー郡に三百五十英町の現金借地を  
なし、種子物ビーンズを耕作したるが不幸一萬  
餘弗の損失を來せり、後二ケ年は巨利を得たる  
も又復二年間大失敗に終り本年度の大豊作に會ひて大いに頹勢を挽回したり。

### 農業者 横井助太郎氏

横井助太郎同夫人シナ子



原籍 海部郡八開村字東川 明治十二年生  
現住所 P.O. BOX 58 MERIDIAN, CALIF., U.S.A.

に従事して失敗す。千九百十三年現在の地所に移りて初めて事業その緒に就き  
現に五百三十英加の豆園を經營し傍ら千數百英加の米田を經營して最近三四年  
間に大利を博し今や北加邦人中の重鎮たり。嘗て北米愛知縣人會々長たること  
三度夫人シナ子令聞あり。令弟助十郎、忠太郎の二氏共に共同者なるが忠太郎  
氏は今や故國に歸りて病母に事ふ

氏は千八百九十九年に渡米して  
北加の沃野に入る。資性温厚堅忍、  
盛夏爛金の農園に働きて勞銀を蓄  
積し、冬季桑港に學僕として英語  
を學ぶ。斯くする事五年。一時河  
下に野菜を栽培し、千九百五年、  
若松梅太郎、平野倉次郎等と共同  
にて今のメリデアンに蒲地五百英  
加の開墾に着手し豆の栽培を企圖  
して不成功に終り次で數年牧畜業



農業家

横井賢十郎氏

海部郡七室村大字伊福  
明治二十年生

氏は明治三十九年十一月墨國に航し素志たる米國に入らんとして時機を窺ふ  
四十年三月辛うじて米領に入り加州桑港に到りたるが、先づ英語の必要なるを  
感じ白人家庭にスクールボーイとして就働し傍ら英語學校に通學す、明治四十  
一年サクラメント河下に到りて農業労働者となり明治四十二年フランス島七  
號地に於て令兄助三郎氏と共同し收穫折半の約束にて數百英町を經營せり、四  
十四年同島第四號地の現金借地二百二十英町に薯、玉葱、ピーンヅ等を栽培し  
翌年四五號の兩地所を現金借地して三百七十英町を經營し、五ヶ年間之れを繼  
續したり其の間損益交々到りしも結局相當の利潤を得たり。大正六年キャット  
ラン島の第七號地に農道具折半提供にて五百八十英町を、又コンノ島に現金借  
地にて四百六十英町を借入れ、同時に第四號地に於て四百英町を三ヶ年間契約  
の下に經營したり、其の間殊に大正六年度に於ては農産物の價格騰貴したりし  
爲め莫大の利益を得たり、大正三年故國より妻女を呼寄せ和氣滿堂の裡に一子  
を擧げ愈々圓滿なる家庭をなして益々業務に勉勵しつゝあり。

農業家

横井守三氏

海部郡佐屋村大字日置



契約にて果物、豆類を栽培し、翌年フランスクリン島に轉じて二百六十英町を現  
金借地してピーンヅの耕作に従事す、大正三年サター郡ペロナスに移り二百五  
十英町を同じく現金借地して大麥、及ピーンヅの栽培に着手し、別に又三百五  
十英町をも現金借地し四人共同にて經營しつゝあり、在米本縣人中最も有望な  
る青年農業家たり。



## 農業家 矢野政次郎氏

中島郡平和村大字六輪  
明治九年十一月生

氏の郷里は近時排水の設備全く成りて水害の憂なく地味亦た肥沃にして米田の收穫大なるに到りしも曾ては十年一年と稱し日光川の汎濫によりて水害を被ること屢々なりき。氏の海外に志を立てたる當時は尙ほ排水の設備完からず、偶々米國より歸りたる郷人に米國農業の有望なるを聞き、渡米の念禁する能はず、遂に明治三十一年意を決して渡米し桑港に上陸せり、爾來農園の就働者となり諸所に活動したるも當時は本縣人の在米者少く従つて郷黨の壓迫を受け就働中に思はざる奇禍を買ひたる事多し。後ウオーナツグロウ。フランクス。オーウード。キャットル島等に農園を經營し、時に利あり又時に利あらずして損益相半すること十數年。されど這間氏は勤儉力行して多少の貯金を得大正五年約二十ヶ年振りにて故國を訪問し舊時に變る文明に接して驚嘆し。大正六年良妻を迎へて再び米國の人となれり。歸米後は鳥の兩翼の如く夫婦力を戮せて奮闘努力し一意専心以て農務に従事したるが、昨年度の如きはキャットル島に於て玉葱を耕作し多大の利益を得たり。本年よりスタクトン市にホテル業を起して着々經營中なり。

## 旗 亭 矢野榮吉氏

中島郡平和村大字勝幡新田  
明治十二年九月十二日生

氏は父祖傳來の農家に生れたるも少時より農業を厭ひて商賈たらんことを望む。されば幾度か之れを家嚴に諮るも諾されず常に之を遺憾としたり。氏尙ほ年少偶郷人の米國より歸來せる者に米國の國情を聴く、郷人少年の意を察し語るに米國の殷富を以てし殊に商業の盛んなるを説いて頻りに少年の氣を墮る少年勃然として渡米を欲しその念禁する能はず、漸にして丁年に達し家嚴の許諾を得て渡米す、維時明治三十三年なり、氏は金門灣頭の人となるや果然桑港の殷盛なるに驚き、北加の平原に入りては農業の規模宏大なるに魅せらる、されど千里の行程も一歩より始まると爲し、一介の勞働者として各地の農園に就働し孜孜として蓄財に努む、蓋し商業の資本を得るに在り、今より十五年前スタクトン市に尾張名物の饅頭屋を創め屋號を八千久亭と稱す、尋いで日本料理店を兼ね、當時スタクトン市には邦人多からず、漸くにしてサンキン河流域の諸島が開拓さるゝに至つて邦人農業者の該地方に移住して起業する者其數を加へ従て漸次スタクトン市に移住する者多く今や邦人の同市に家を成す者百數十、八千久亭亦大いに繁昌す。



農業家 吉川濱次郎氏

海部郡佐屋村大字日置 明治七年十月生

氏の郷里は佐屋川に沿ふ一村落にして十數年前までは河水汎濫して農作物は爲めに成育せざりし地方なるが後年排水工事成りて漸次改良せられる、氏が渡米の動機は當時未だ治水の工事成らず、到底故國にありて大收穫を望むこと能はざるを察したるに在り、明治四十年渡米して桑港に上陸し、直ちにサクラメント河下に下り労働界に身を投じて大いに活動す、後南加ローサンゼルス附近に到り又々労働者となりて就働すること數ヶ年、其間勤儉質素を旨として力行し少なからざる貯蓄をなしたり、大正二年スタクトン河下に到りポーランド島に於てアニオンを栽培す、然れども當年は市價甚だ低く一ヶ年間の苦心も遂に水泡に歸せり、氏能く艱苦に耐へて更に之を意とせず尙ほ繼續して他日の機運を待つこと數年、遂に昨年に至りて歐洲大戰の結果農産物未曾有の高値を現し從來の損失を償ひ得て尙大いに餘りあるに至れり、引續き本年亦た相當の利潤を得たるが是れ一は天運の然らしむる所に因るとは云へ又氏の不撓不屈の精神を以て終始一貫己れの職業に勤勉したるの結果に外ならず

農業家 淺井金次郎氏

海部郡八開村大字二子

明治二十八年ポートランド港に上陸し櫻府附近に來りハツプス園に或は葡萄園に就働し三十三年グランド島にて六人共同六百英町に大豆を栽培三十五年歸國し會々日露戰役に會し滿洲に従軍して各地に轉戦し戦功により勳八等に叙せらる四十年再び渡米しメーユーに於て三ヶ年間ハツプスを栽培し後ラニア島にて五人共同五百英町を經營したれども不幸にして失敗す大正六年グランド島にて百二十英町に石刀拍及へイを栽培し相當の利益を占めたり

農業家 青木仙三郎氏

海部郡七室村大字伊福

明治三十九年メキシコ國に渡航し翌年米國加州に移入し就働の後四十三年フランス島にて四百英町に薯玉葱を栽る翌年ポーデンなるロビンソン氏の地九十英町を現金借地して之を經營し大正元年よりホーランド島に於て百英町を現金借地して薯、玉葱、大豆等を耕作すること五ヶ年、其間少なからざる利益を得たり、大正六年マクドナルド島に於て三百英町を折半契約し二百英町に玉葱、薯を百英町には他の作物を栽培して良果を收めたり



農業家 江上信之氏

海部郡市江村字西條  
明治三十二年三月生

氏の家嚴風に米國に在り氏はその呼  
寄に依りて大正四年四月年齒甫めて十  
有六才にして渡米せり、着後先づ語學  
研究の爲にスクールボーイとなり二ヶ  
年間白人家庭に就働す、今や普通英語  
に支障なきに至り大正七年父君と共に  
ライア島に於て三百英町を借入れ豆、  
石刀柏を専門耕作せり、氏性温厚にし  
て義に厚く又不撓不屈の精神に富む、  
春秋尙大に裕なり、其の將來を囑望す  
る者内外又少なしとせず。

農業家 後藤善松氏

海部郡七室村大字伊福  
元治元年生

氏は明治四十年齡不惑を越わて渡米  
したる人なり意志極めて堅實にして上  
陸後各地に就働すること三ヶ年、這間  
蓄財して事業開始の資金を得たり四十  
三年フランス島に於て三百七十英町  
を借入れポテト、アニオン等を栽培  
すること三ヶ年にして少なからざる利  
益を占め其後現住所なるホーランド島  
に於て四百英町にピーンズ、アニオン  
ポテト等を栽培し繼續すること既に  
四ヶ年、今や着々として其成功を歛め  
つゝあり。

農業家 日比野久五郎氏

海部郡津島町大字新開  
明治十二年五月五日生

氏は明治三十四年桑港に上陸するや  
直に櫻府市に來り愛知俱樂部に倚りて  
自己の方針を定め、直に附近のハツプ  
ス園に就働しつゝ其栽培法を研究す、  
後キヤスマネに到りフレント氏所有の  
地六十英町を借りてハツプスを栽培し  
大正六年リバーサイドに於てフレント  
氏の地三十八英町を借り、内二十英町  
にハツプスを十八英町に蕃茄を栽培し  
奮闘の結果多大の利益を擧げ七年度に  
於ても亦前年以上の巨利を博するを得  
たりといふ。

農業家 星野與十郎氏

中島郡祖交江町大字祖交江  
明治十四年十一月生



果樹ニスプレーをする所

米國より歸國した  
る者曰く、米國は金  
國なり樂園なり渡れ  
ば必ず成金たるを得  
べしと、氏は之れに  
憧憬して明治三十六  
年渡米桑港に上陸せ  
り、直に農業労働者  
となり諸所に轉働し後ライア島にて  
百英町の果樹園を經營するに至る、氏  
謂へらく米國は金國なりされど働くに  
あらざれば懷中は何處も同じ萩の夕暮  
と、誠に宜なる哉。



農業家 伊藤兼吉氏

海部郡津島町大字津島  
明治十一年春生

明治三十三年三月渡米桑港に上陸するや農家に就働し翌三十四年より三十八年に至るまで或はボウマンに於て農業を試み或は實兄の牛乳搾取所に従事する内水害を被ること二回に及べり。

四十一年ライア島に於て兄弟三名共同して三百五十英町に豆類を栽培せしが意の如くならず、四十三年現在のライアに轉じ、同じく兄弟協同して三百餘英町に豆類を栽培し、今尙ほ繼續中なり、氏は最も堅實なる農業家にして良妻の内助あり。

農業家 伊藤常次郎氏

海部郡津島町大字津島  
明治十六年五月五日生



氏は明治三十三年四月米國桑港に上陸し直に河下に到り白人デナ

シ氏の下に三ヶ年、其他ウイム、スミス氏、カーヂン氏等の下にも就働して農業組織を知得したり、其間貯へたる資金數千弗、郷里に送金せし高も亦僅少ならず、大正六年よりコートランド附近ラニオン氏の地百三十英町を借りて、石刀拍、豆等を耕作し本年尙ほ繼續中なり。

農業家 伊藤富士氏

海部郡立田村大字下一色  
明治二十七年一月生

明治四十一年父君の呼寄せにより十五歳にして渡米す、シャートル港を経て河下ウオーナツグロウグなる父の下に來り先づ桑港に出で、英語を學び、明治四十四年より父の膝下に石刀拍を栽培すること五ヶ年、一昨年父君過失の爲に不歸の客となりしかば氏は其後を繼ぎて六十五英町を經營中なり、本年一月家業は他に托して一時歸國し家事を整理したる上八月良妻を携へて再び米土の人となり、從來の農園を經營せり、氏は本年廿五才の青年なるも農業經營上の才能を有し、將來最も有望の人なり。

農業家 桑子甲太郎氏

福豆郡一色村大字中外澤  
明治十八年四月十日生

明治三十九年墨國を經由して米領に入りアリゾナ州に勞働すること一ヶ年の後加州櫻面郡に來り同市を中心として大いに活動したり、大正元年四人共同收穫折半契約にてグラント島シャレ一氏の地百五十英町を借入れ石刀拍を栽培して一萬弗の利を得其後大正五年同島にて百五十英町を借りボーンツ石刀拍を耕作したれども大失敗をなす、翌六年はライア島に於て果物園を經營し二千弗以上を得たり、本年はグラント島にて種子物の栽培中なり。



農業家 鬼頭甚之助氏

海部郡八開村大字二子  
明治十八年十二月五日生



氏は明治三十九年墨國を經由して米領に入る、爾來ハツブス摘採

に妙技を有し常に斯業に従事す、氏は人を役するの才能に富みハツブス摘採の人夫長となりて當期に於ては短時日の間に數百數千金を得つゝあり、如斯業に妙技を有する氏は嘗て自ら經營して大いに利したることあり、今後は獨立農業を經營し一意専心奮勵すべしといふ。

農業家 小村萬次郎氏

中島郡萩原町大字戸道  
明治四年十二月四日生



小村氏と同夫人みづゑ長女靜子

明治三十九

年米國桑港に上陸し櫻府市附近のキヤスマネ及ノードのハツブス摘採を請負ひ又ウオナツグロウにて石刀柏の摘採を請負へり四十四年小川氏と共同しライプ村シャレー氏の地を折半契約にて經營せり、大正四年故國に歸り妻女を迎へて翌五年共に米國に入り其翌年よりキング島第七號に折半契約にて玉葱を栽培しつゝあり。

農業家 野口勇四郎氏

海部郡八開村大字小判山  
明治十七年五月八日生

明治三十三年桑港に上陸し直に櫻面都に來りハツブス園に就働すること數ヶ年の後河下に到り二人共同にてホントンの農園二百五十英町に折半契約にてピーンヅ、ヘイを栽培すること實に十有餘年、大正六年ウオナツグロウ附近ホントンの地所を借り大豆、石刀柏を栽培し、七年度はライヤ島に獨力百六十五英町を借地して果物大豆を耕作し昨年よりグライドに移り百十英町に種子物を栽培しつゝあり、氏は妻女との間に一男一女を有せり。

農業家 野口榮次郎氏

海部郡佐織村大字千引

氏は明治三十九年の渡米なり、最初勞働者となりたれども英語の必要を感じ翌年より桑港に出で、語學を研究すること三ヶ年餘、會話其他に支障なきに至りて再び勞働者となり、諸所に轉働して勤儉力行多大の資金を得たり、大正三年サター郡メリデンに實兄廣吉氏と共同にて二百五十英町を現金借地しピーンヅ及種子物を耕作經營し、昨年の如きは莫大なる利益を占めたりといふ、今尙は同所にありて事業の繼續中に在り。



農業家 中野健之助氏

海部郡立田村大字立石  
明治三十年一月生

明治二十七年四月渡米桑港に上陸し直に櫻面都河下ウオナツグロウグに或はグラントアイランド等に活動せり、殊に後者に於てデナシ氏の農園を借地經營すること十有五年の久しきに渉る其後アイルトンのブーラク果樹園百八十英町を經營の後、大正元年故國に歸りて良妻を娶り、翌二年再び米地に入りグラント島或はボーデン等に於て農園を經營したる後スターテン島に二百五十英町を借地し之れにセルリ及豆を耕作し、今尙ほ同所に繼續中なり。

農業家 中野庄太郎氏

慶應元原年生  
原籍 籍海部郡八開村字糠田  
現住所 P.O. BOXES SACRAMENTO,  
CALIF., U.S.A.

氏は千九百六年に渡米し直に北加河下の農界に入る、其始め各地の農園に就働して農事を學び、又資金を蓄へ、千九百八年櫻府の近郊フランクリンに大島榮次郎氏と共同にて豆、馬鈴薯及蕎麥等の栽培に従事したるを手始めとし、或はフロリンに葡萄園を經營し又河下グラント島デナシ氏農園百五十英加を四人共同に經營したる事あり。昨年末より現在の農園即ち河下クライドの地に水谷才次郎、野口勇四郎の二氏と共同にて百五十英加を現金借地し之に種子物を栽培して大に奮闘せり。

農業家 西川藏吉氏

海部郡佐織村大字古川  
明治十七年四月三日生



大正三年渡米桑港に上陸し、翌年ベークン島第二番地の地面を折

半契約にて借地し玉葱、薯を栽培して相當の利あり、其後又同地を現金借地して經營したるが之れ亦大利を占め、本年も同じく相當の利益ありといふ、氏は専念農業に従事し決して他に轉業せずその熱心蓋し他日成功の基たらずんばあらず。

農業家 大橋万次郎氏

海部郡津島町大字津島  
明治十四年七月十七日生



大橋氏と夫人  
明治三十六年六月シヤトル港に上陸し加州に到りて、各地に轉働し或は石刀柏

、豆、牧草等を獨立經營したり大正二年錦衣を故國に飾り同時に妻女を迎へ翌年三月夫婦帯同再び渡米桑港に上陸してグラント島に入り百三十英町に石刀柏、豆を耕作し翌年は九十英町に果物石刀柏、種子物、豆等を耕作經營し大に利益を占めたり。



農業家 大橋文次郎氏

海部郡津島町大字米ノ座

氏は最初メキシコ國に渡航し直に米本國に轉航したる人なり、勞働賃金の高き米國にありては借地して自營せんより日給勞働の方優れりとなし就働者となりて諸處に轉働せり、故に一擲的大金は歛めざるも勤儉力行の結果數千金を得て大正三年故郷より妻女を迎ふ其後夫妻協力して活動しつゝありしが不幸にも妻女は大正七年病魔の爲め遂に不歸の客となる、されど氏の熱心と努力とは成功を贏得るにあらざれば止まざらんとす。

農業家 太田竹次郎氏

海部郡祖父江町大字甲新田  
明治十八年二月四日生

太田氏と同家族



明治三十二年十二月十四日才にして渡米桑港に上陸せり、直にサクラメントに來りて就働或時はキャスムネにハツブスを耕作し、或時はアイルトンに果樹園を經營し、後エルクローヴのチャレロ氏ハツブス園の耕作摘採を請負ひ、大正七年同所地主メラ氏の地九十英町を借入れ之れに葡萄、果物を栽植し、今尙繼續中なり。愛妻あり二兒を擁す、

農業家

太田茂左衛門氏

太田氏と故夫人

海部郡神守村大字神守  
明治九年十月生



明治三十八年桑港に上陸し同市附近の白人農園に就働す後郷人水谷清重氏、伊藤鎮吉氏及石垣惣十郎氏等のキャンブに活動して農園の耕作法を知得したり四十五年一月一旦歸朝し大正二年六月再び米國の地に入れり、最初グランド島に趣き百五十英町に豆、ポテトを耕作し其後現住所に移りて百二十英町を獨力經營せり。

農業家

鈴木徳三郎氏

海部郡佐織村大字見越  
明治八年生

氏は明治二十六年の渡米にして桑港に上陸するや直に在米日本人の策源地たるサクラメント附近に來りて就働す其後スタクトン河下に到り諸所に就働者となりて活動し數千金の貯蓄を得て愈々希望の事業を開始せんとし、明治三十年オーワード及フランクスマ島に於て農園を經營したり。されど米國の投機的農業の常として一興一敗の數を免れず經營中幾多轉變の辛酸を嘗む、四年前今のキャットル島に轉じ矢野某氏と共同經營の下にアニオンの栽培に従事したるが年々相當の利益を占め殊に昨年の如きは最も好況なりしと云ふ。



農業家 杉村忠一郎氏

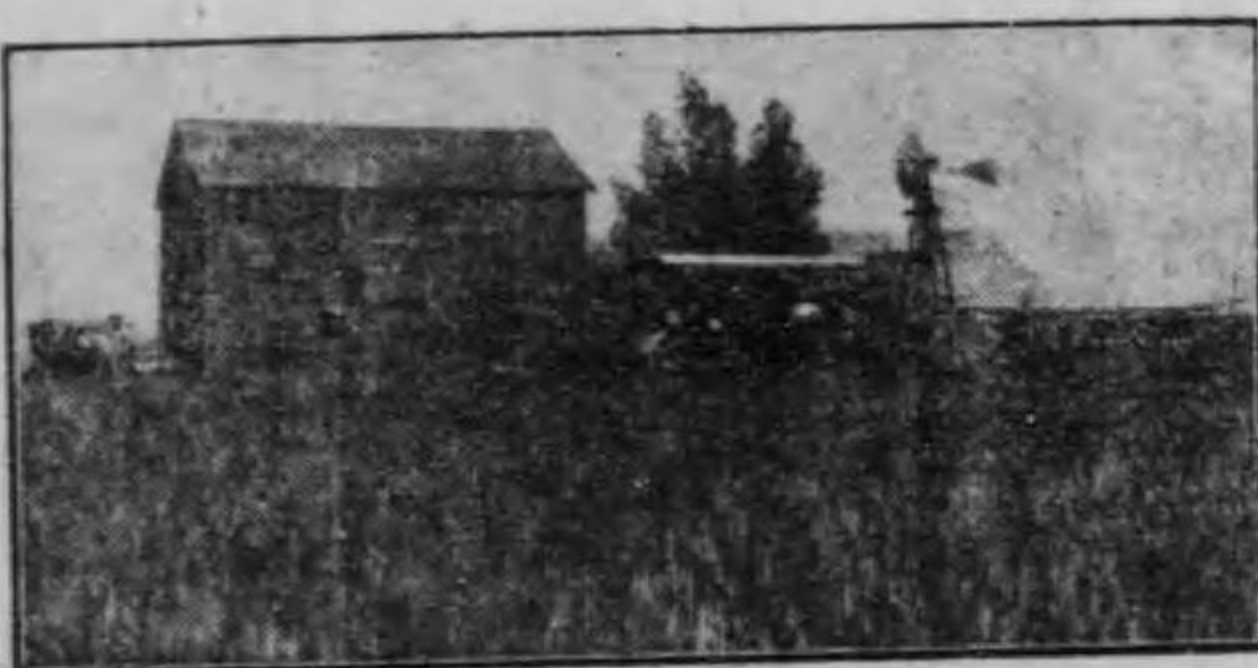
中島郡平和村大字法立

明治三十七年五月渡米桑港に上陸の後、フエーヤオクスに於て身を勞働界に投ず、四十二年櫻面都附近ミールスにて百七十英町を折半契約にて借地し果物葡萄を經營すること數年にして少なからざる利益を得、大正三年故國に父母を慰め、滞在中良縁ありて妻女を娶り再び相伴ひて渡米す、大正四年ウエスト櫻面都にて八十英町を現金借地し種子物及野菜、アファハを栽培し今尙ほ同所にて繼續中なるが本年は最も好成绩なりしといふ。

農業家 佐藤助三郎氏

海部郡八開村大字大牧  
明治十二年二月二日生

明治三十二年米國桑港に上陸し河下地方に來りて就働の後ニューホップに於て百五十英町を現金借地しピーンヅを栽培すること六ケ年、大正元年故國に父母を慰め同時に良妻を迎へ翌年共に米地に入り、アイルトンに百五十英町を二ケ年經營し翌年サター郡に移り七百英町を現金借地してピーンヅ大麥、を栽培して大に利せり米國出生兒四名を有す。



佐藤氏農地  
百五十英町を現金借地しピーンヅを栽培すること六ケ年、大正元年故國に父母を慰め同時に良妻を迎へ翌年共に米地に入り、アイルトンに百五十英町を二ケ年經營し翌年サター郡に移り七百英町を現金借地してピーンヅ大麥、を栽培して大に利せり米國出生兒四名を有す。

農業家 富田仁三郎氏

海部郡佐織村大字草平新田  
明治十二年八月生

氏は明治三十三年四月の渡米なり就働者となりて諸處に轉働し相當の貯金を得るに及び、三十八年ウエスト島にて借地經營すること三ケ年、其後アンドラス島に農園を經營す、四十一年八十英町を借地してアスバラガス、フルーツ等を耕作し、今尙ほ同所に經營中なり、氏は堅忍不拔の精神を有し只管勤儉貯蓄して今や少なからざる資産を有す、然れども外交を欲せざる故に殆ど其程度を知る者なし、氏は殊に最も堅實なる方法を以て農園を經營す。

農業家 田中安太郎氏

海部郡八開村大字赤日  
明治十四年三月生

明治三十一年桑港に上陸し直に河下グラント島に來りデナン氏方に就働し翌年エルクローグに到りてハツプス園を經營し居ること五ケ年、再びグラント島に還り百六十英町の地處を借り果物及豆を栽培すること三ケ年、四十二年はハツプスを耕作し、四十四年はワヤセイ島五十英町の地に玉葱を栽培せり、大正六年又復グラント島デナン氏の地を借り大いに奮闘の結果多大の利を占め本年にはグライドに移り百英町歩の地に玉葱、火焰菜の種子物を耕作しつつあり。



## 農業家 坪井角三郎氏

愛知郡常盤村大字烏森  
明治十六年十一月二十一日生

明治三十九年十二月神戸港を出帆し墨西哥國を迂廻して米領に入り直に櫻府附近に來りてハツプス摘採の請負をなし其他各種の農業に従事すること六ヶ年、今より六年前河下ウオナツクラに到り就働すること三ヶ年、其後同郷人野口庄五郎氏と共同にて二百英町を折半契約にて借地しピーンツ、種子物等を經營し毎年相當の利益を得たりといふ、本年故國より良妻を迎へたり、氏は資性最も堅實なる農業家なり。

## 農業家 宇佐美喜三郎氏

海部郡佐織村大字見郎  
明治六年八月生

明治三十三年米國桑港に上陸し直に農業労働者となり諸所に轉働の後三十五年三百英町を折半契約にて借り、種子物、玉葱を栽培すること二ヶ年の後ライヤ島に移り日比野氏と共同してハランドキー氏の地百七十英町を折半契約にて借り果物、ピーンツ、牧草を栽培すること十四ヶ年間、大正二年グランド島に轉じ百五十英町にピーンツ、種子物を栽培し本年はグライに日比野氏と共同にて二百四十英町を現金借地し之れにピーンツ、薯、種子物等を栽培しつゝあり。

## 農業家

## 宇佐美惣太郎氏

愛知郡呼続町  
明治十八年生

明治三十九年メキシコ國に迂廻して後米本國に入り、直に桑港メルマントの學校に入り、専ら語學研究に努力したる後大正二年ニューホップに四百五十英町を借地しセルリ及ピーンツを耕作し翌三年は現住所に移り三百英町を數人共同して折半契約にて借地し奮闘努力す昨年の如きは諸物價騰貴のため多大の利を占め本年も亦相當の收得ありたり、氏は資性堅實好個の農業家にして信望あり將來を有す。

## 農業家

## 上田卯藏氏

中島郡明神村大字片原一色  
明治元年生

氏は明治三十九年渡米桑港に上陸せり、年齢已に四十を越へたる氏は他の青年とは自ら着眼點を異にし就働する中にも常に意を農業經營法に注げり。四ヶ年前ウエブ島にて借地し玉葱を耕作し翌年はミツチエル島に移り昨年よりはペーコン島八番に於て借地し玉葱を耕作し數千弗を利せりといふ、今年も亦同所にて繼續中なり、氏は故國より妻女を呼寄せ目下三男を擧げ團樂の家庭に幸福なる日を送りつゝあり。



農業家 渡邊 注連氏

海部郡佐織村大字草平新田  
明治二十二年十一月十日生

氏は明治三十九年墨國を經由して米領に入り直にサクラメント河下に来り同郷人堀田鎌次郎氏方其他諸處に就働すること十ヶ年大正四年十一月故國に歸り良縁ありて妻女を娶り翌年再び相伴ひて米地に入り大正六年ウオナツクローグを去る三哩の處にて姻戚なる杉本卯三郎氏と共同にて百五十英町に折半契約にてピーンヅ及大麥を耕作し少なからざる利益を得たり、本年はグライドに於て九十英町の地を借り獨力經營の下に種子物を栽培しつゝあり。

農業家 鷺野ノ太氏

海部郡八開村大字埴田  
明治二十二年八月十一日生

氏は明治三十九年十月メキシコ國に渡航したるものにして其後機を窺つて遂に米國內に入り、直に就働者となりて諸處に轉働したり、明治四十二年從弟と共同してハツプスランチを經營し四十三年はライデにてアスバラガスを栽培して利あり、翌年よりアイルトンに二ヶ年間同じくアスバラガスを栽培し又ニューホップに於ても同くアスバラガスを栽培すること一ヶ年、更にボウマンに二人共同農園を經營したるが今は單獨にて同園を繼續しつゝあり。

農業家 山田 勘五郎氏

海部郡美和村大字篠田  
明治十七年十二月二十日生

明治三十七年桑港に上陸し直にエルクローグの酒造會社に就働すること十年間、大正二年ポーランド島にて初めて農業に従事し四百五十英町を現金借地し玉葱を耕作して失敗を招けり、翌年はエビーインソの地二百五十英町を借りセルリを栽植し好結果を得たり、翌年はグラント島デナン氏の地三百五十英町を三人共同にて經營し多大の利を占め、昨年度よりサター島に種子果物を耕作し四月歸國して良妻を迎へ十月歸米して今尙同園を繼續中なり。

農業家 山田 竹次郎氏

海部郡佐織村大字見越  
明治六年三月生



氏は明治二十七年桑港に上陸す、素より農業を目的としてエスマン氏の下に到り就働すること二ヶ年後ボウマン氏の土地を借り三十一年まで此處に農園を經營す同年歸國し滞在すること二ヶ年にして再び渡米し同年ボウマン氏の所有地なるタイライアイランドに百二十英町を借入れ獨立經營し今日も尙ほ持續す。



## 農業家 山田又三郎氏

海部郡美和村大字篠田  
明治七年十二月生

氏は明治三十七年四月米國桑港に上陸處に就働する内殊にエルクローヴの白人酒屋に於て大いに信用せられ解雇を拒まる、以て氏の人格を推知するを得べし、大正三年故國より妻女を呼寄せたる後は一家擧つて勤勉貯蓄に勵心し大正五年に至り九十英町を借地しビーンズ、シード等を耕作經營しつゝあり、現下は夫妻一娘の三人和氣鬪々の下に奮勵努力し大に蓄財したりといふ。

## 牧畜業 山内健之助氏

原籍 中島郡明治村字片原一色 明治十八年生  
現住所 P.O. BOX 524 DURANGO, COLO., U.S.A.

氏は千九百六年十月契約移民として墨西哥國に渡航し翌千九百七年一月米墨の國境を踰へてコロラード州に入る。氏は加州に到る目的なりしも財囊の空しきを奈何せん依て二ヶ月間鐵工場に次でタコマに鐵道工夫として就働し千九百九年より百七十五人の工夫監督者となり相當の貯蓄を得千九百十五年より現在の處に三百二十英加の土地を現金借地して牧畜業及豆、牧草の栽培を創めたるが爾來着々として有利に向ふ。千九百十六年一旦母國實家を訪問し同七月夫人イト子を迎へて再歸したり。

## 農業家 山内仲次郎氏

海部郡佐藤村大字雲羽新田  
明治十五年九月一日生

明治三十三年渡米桑港に上陸し就働者となりて諸處に活動すること數年の後エルクローヴのブラダホード氏の葡萄園に入り就働者の支配人となりて大いに技を揮ひ主人に認められ居ること五ヶ年の後スターチン島に到り現金借地し玉葱、馬鈴薯等を獨力經營し毎年少なからざる利益を得たり、大正五年故國を訪問し良縁ありて今の妻女を娶り相伴ひて再び米國の人となり直に現場に來りて事業を經營し數千弗の利益を得たりといふ。

## 農業家 八木種三郎氏

原籍 海部郡佐藤村字河田 明治十二年生  
P.O. BOX 65 SACRAMENTO, CALIF., U.S.A.

氏は明治二十九年五月六日郷關を辭して渡米の途に上る。その桑港に上陸するや直に北加アキャンボアの地に到り白人家庭に就働す。明治三十四年サンオーキン河の下流諸島に入り諸處の新開地に馬鈴薯又は玉葱を栽培したる事十數年の長きに亘れり。五年前故國より良妻を迎へて一女を擧ぐ、氏は昨年度より櫻河流域のクラクスパークに移住して九十英加の地に種子物の栽培に着手し現に經營中なり。氏は資性温厚にして信義を重んじ最も忍耐に富む。



農業家 安田鶴三郎氏

海部郡佐織村大字北河田 明治十九年生  
P.O. BOX 18 WALNUT GROVE, CALIF., U.S.A.

氏は岐阜縣海津郡東江村大字長瀬の安田氏に養はる故に安田姓を襲ぐも本は川口氏にて同苗留三郎氏の令弟なり。千九百四年三月桑港に上陸し約二ヶ年間各地に就働して農事を研究し、千九百六年實兄留三郎氏と共同にて河下タイラー島に三百英加の農園を經營し千九百十六年實兄留三郎氏と共同して馬鈴薯及豆作に従事し大に利益を得たり昨年度より加藤清七氏と共同にて現在の農園五十英加に種物及アスパラガスの經營中なるが、資性温厚の青年にて且忍耐力に富み其の將來に嚆望さる

農業家 横江金三郎氏

海部郡佐織村大字折 明治十六年一月生



明治三十五年五月桑港に上陸し直に櫻府附近キヤスマネなるホース合名會社のハップス園に就働するこゝ四ヶ年。後河下に就働し大正元年フランクス島に二百英町を現金借地してピーンヅ、玉葱、馬鈴薯を栽培し大に利せり。大正五年故國に歸りて良妻を迎へ翌年帯同して再渡米しマグラナルド島に二百八十英町を折半契約の下に六人共同にて經營す。

農業家 八木鐵次郎氏

海部郡佐織村大字北河田 明治十七年七月十二日生

明治三十六年五月渡米桑港に上陸せり農に志ある氏は先づ土性と作物栽培法とを知るの必要あるを感じ諸處に轉働すること十有餘年耕農法の自信を有するに至りたれば大正四年一百六十英町を借地し耕作を試みたるに好結果を得翌年は尙ほ八十英町の種子物八十英町の豆を經營し大に利せり、大正七年にはクラクスパークに於て八十英町を現金借地し種子物豆類を栽培し相當の利益を獲得し現に同園を持續して奮闘努力しつゝあり。

農業家 花井捨吉氏

明治十四年生  
原籍 知多郡上野村大字宮木島  
現住所 P.O. BOX 55 SACRAMENTO, CALIF., U.S.A.

氏は千九百十六年墨西哥國に航し米領に入り北加に來れり、爾來北加の各地に農業を營み或はアスパラ又はピーンツの栽培に従事して奮闘しつゝあり。

農業家 伊藤直次郎氏

海部郡佐織村大字五軒屋 明治十五年四月生

明治三十一年桑港に上陸し三十四年グランド島に三百英町の豆を栽培して大に利し大正六年錦を故國に飾りて今やその郷里に在り。



農業家 伊藤龜次郎氏

海部郡津島町大字津島  
明治六年五月五日生

明治二十九年桑港に上陸後耕作業に  
將た搾乳業に就働者となり或は起業家  
たりき一旦歸朝し良妻を得共に渡米し  
目下ライデにて經營中なり。

搾乳業 松下富三郎氏

海部郡佐織村大字大野山新田  
明治十九年十一月五日生

明治三十九年メキシコ國に渡りし後  
米本國に入り牛乳搾取者となりて白人  
方に就働し今は其の折半獲得の契約に  
て繼續し居れば貯蓄も少なからず。

農業家 大島勘重氏

海部郡明治村大字片原一色  
明治十四年七月二十日生

明治三十三年桑港に上陸し就働者  
なり或は經營者となり四年前スタクト  
ンに移り玉葱の栽培に従事せり故國よ  
り良妻を迎へ今は二男一女あり。

築山才一氏

碧海郡安城町  
明治元年生

明治二十二年渡米し苦心慘澹漸くウ  
オナツグローヴに一旅館を開き傍ら就  
働口を周旋し縣人の爲め盡したる處大  
なり、大正七年錦衣を故國に飾れり。

農業家

渡邊多賀次郎氏

海部郡佐織村大字西端  
明治二十二年十一月生

明治四十年桑港に上陸し同年は邦人  
の農場に就働し翌年は自らハップス園  
を經營せり、今や相當の貯蓄を有し今  
後益々活動すべしと。

農業家

安田島太郎氏

海部郡八開村大字下大板  
明治十六年三月一日生

明治三十二年渡米し三十四年八十英  
町の果樹園を經營し其後三百英町のハ  
ップスをも試み今は六百五十英町の  
耕地を會社組織にて經營中なり。

農業家

横井忠太郎氏

原籍 海部郡八開村字東川  
現住所 同 會中

氏は千九百六年墨西哥國に航し決死  
隊の一人として米領に入り爾來實兄助  
太郎氏とメリデアンに大農を經營しつ  
ゝあるが目下郷里に歸省中なり。

農業家

横井助十郎氏

原籍 海部郡八開村字東川  
現住所 P.O. BOX 58 MERIDAN CALIF.

氏は千九百一年に渡米し實兄助太郎  
氏と前記の地に大農を經營しつゝある  
が千九百十七年母國を訪問し夫人と共  
に再渡米して同園を經營しつゝあり。



# 北米愛知縣人會々員名簿

(千九百十九年七月現在)

## A 之部

阿部悦次郎、淺井龜次郎、淺井新六、淺井金次郎、淺井春三郎、淺井カナヨ、  
淺井クワ、安達健重、安達きよう、安達宗五郎、

## E 之部

江上信之、江上勘太郎、

## G 之部

後藤盛太郎、後藤ツルエ、後藤常次郎、後藤庄太郎、

## H 之部

林兼次郎、長谷川光次郎、橋本藤吉、林小佐、日比野丈太郎、長谷川宇三郎、  
細川伊三郎、花井捨吉、林芳光、長谷川房次郎、平野太左衛門、服部徳次郎、  
服部庄太郎、服部庄五郎、服部徳次郎、廣澤楠太郎、星野與十郎、堀田鎌次郎、  
服部孝俊、平野光三郎、服部源兵衛、濱田セキ、濱田徳一、服部利三郎、濱田  
松次郎、長谷川藤太郎、橋本政太郎、服部九藏、平野仙太郎、橋本タケ、堀田



利四郎、平野倉次郎、平野太兵衛、平野三藏、平野信吉、平野太三郎、細野谷三郎、日比野テツ、林理一、堀田嘉三郎、濱田國太郎、星野留藏、

## I 之部

石垣文次郎、伊藤鎮吉、市野丑藏、伊藤末吉、稻垣善松、石垣タマ、石田ミツエ、石田榮吉、伊藤留吉、伊藤常十郎、伊藤兼吉、伊藤テツ、石垣健三郎、伊藤ヨシエ、伊藤富士、伊藤政五郎、伊藤よしゑ、石原吉太郎、猪飼清重、猪飼キミ、石原常九郎、伊藤常次郎、伊藤ツネ、伊藤又三郎、稻垣要吉、石田繁次、伊藤タツエ、伊藤榮次郎、石垣森太郎、石垣セチオ、石原清四郎、石垣宗十郎、井東雪松、稻垣國次、伊藤シカ、石垣國三郎、伊藤ツメ、石塚善一、伊藤猶次郎、伊藤コト、伊藤京三郎、井上健次郎、猪飼政次郎、石原ミナト、生田見壽、生田リウ、石田テイ、市野式三郎、石塚善三郎、石塚サミ、石田忠次、伊藤米次郎、伊藤龜次郎、伊藤ヒサノ、井戸田才次郎、石垣百太郎、石田與一、伊藤安太郎、石垣セン、

## K 之部

勝亦長十郎、加藤伊三郎、金谷金太郎、桑子アキ、鹿島カギ、桑子由太郎、加

藤鶴吉、神田末吉、加藤正一、河合義一、加藤重行、河村菊松、北川喜一郎、小村萬次郎、加藤貞次郎、加藤金次郎、垣見兵吉、黒田長二、黒田初次郎、小坂井酒造之助、垣見米太郎、笠木カネ、加藤悦次郎、梶浦重太郎、河瀬市雄、加藤梅三郎、鬼頭榮助、神田爲一、神谷半平、鹿島玉吉、梶田庄太郎、角田芳太郎、梶浦源重、黒宮松次郎、川口吉次郎、加藤幸一、鹿島繁次、鬼頭甚之助、梶浦ウメヲ、河瀬泰次郎、梶浦政太郎、川口桂五郎、川口カツ、川口留三郎、小坂井廣助、小坂井平之助、久米野善藏、笠木關太郎、鹿島京太郎、

## M 之部

松野義光、松野源吾、前田豊吉、水谷スワ、森本深太郎、前田愛郷、間野シズ、村上泰三郎、間野定吉、松川信正、村上昭順、室田トミ、三輪梅右衛門、村上クウ、室田兼次郎、水谷八重、水谷政右衛門、三輪ハスエ、村上榮吉、松下富三郎、三輪庄五郎、水谷清重、水谷アヤ、水谷マツオ、前田竹次郎、前田カナヨ、水谷才次郎、水谷増太郎、水谷藏子、水谷萬嶽、

## N 之部

野口トミ、中山彌六、夏目傳五郎、中野清太郎、中野庄太郎、野口スミ、野口



勇四郎、永田松次郎、野口榮三郎、名村武雄、中村佐十郎、野口廣吉、野口俊次、野口フジエ、野口ジユ、野口泰三郎、中野健之助、中野タイ、野口庄五郎、野口綱次郎、野口薫一、

O 之部

大島榮次郎、大橋萬次郎、大橋文次郎、大野ヨネ、大野初五郎、大原金五郎、大島勘重、大野榮次郎、大原鎌次郎、岡部アサノ、大原勝義、岡部梅三郎、大鹿猶一、大橋ミツ、太田竹次郎、大野吉五郎、小川勘十郎、

S 之部

住田竹次郎、佐藤彌太郎、祖父江松次郎、佐藤嘉四郎、鈴木助三郎、鈴木與三郎、佐藤助三郎、佐藤代五郎、鈴木徳次郎、篠原雅吉、篠原カネ、鈴木テツ、鈴木政太郎、佐藤重次郎、佐藤シズ、杉浦與四郎、祖父江伊久次、杉本常松、杉本茂一、齋藤善次郎、杉村忠一郎、住田秀次郎、鈴木房次郎、杉本宇三郎、杉本ナミ、鈴木吉左衛門、酒井善十郎、鈴木惣兵衛、佐藤綱一、杉本忠一、杉本ハル、祖父江作太郎、祖父江又次、佐藤政太郎、祖父江タネ、佐藤太郎、住田清正、柴田兼次郎、佐藤勘太郎、

T 之部

竹村藤松、寺尾金次郎、寺尾岩之丞、辻村シズ、田中七五三三郎、富田仁三郎、富田タイ、津田信隨、土田綱次郎、土田太七、竹田菊次郎、立松源十郎、田島鐵三郎、宅見孫十郎、辻村金次郎、恒川繁太郎、鶴見富士雄、田中安太郎、樋田藤太郎、富田鐵次郎、田中彌七、土田榮八、坪井角三郎、

U 之部

梅本祐三郎、梅村國次、宇佐美喜太郎、宇佐美源次郎、内田辰次郎、内田淺次郎、内田アイ、宇佐美喜三郎、

W 之部

渡邊榮次郎、若山節次、鷺野ノ太、渡邊多賀次郎、鷺野シズ、渡邊清吉、若山源十郎、若山鎌三郎、渡邊喜一郎、若山ツネ、若山繁次、若山長次郎、若松梅太郎、渡邊カギ、若山角三郎、渡邊注連、若山才一、若山キタ、若山テルオ、鷺巢勇吉、若松タヅエ、若山榮二郎、若山新平、若山重次郎、若山兼二郎、若山萬次郎、鷺野シノ、若山サキ、渡邊キヌ、渡邊國太郎、渡邊佐五郎、

Y 之部



山田タキノ、吉山繁樹、山岸安太郎、八木種三郎、八木ジョウ、山内フジエ、  
 山内健二、山田榮助、山田又三郎、安田鶴之助、山田常次郎、山田鎌次郎、山  
 田竹次郎、山田佐平、矢野榮吉、山内壽三郎、安田儀一、八木慶次郎、山田政  
 彦、山田ヤエ、山内安次郎、横井六左衛門、山内隆次郎、山田領三郎、山田セ  
 キ、横井助太郎、横井シナ、横井スミ、横井助十郎、八木健次、八木鐵次郎、  
 山田角太郎、横井快次郎、山田永吉、八木初三郎、八木與三郎、吉山チヨ、八  
 木スエ、山田キクエ、八木貞次郎、山田菊次郎、山田源五郎、山内キクエ、安  
 田島太郎、横井善吉、山内關三郎、山内助太郎、吉川常三郎、横井守三、横井  
 勝四郎、山田傳次郎、山田三太郎、山田徳松、山田徳太郎、山田勘五郎、山田  
 庄五郎、山田ヒイ、山田仙松、八木文次郎、山内大秀、山内青猶、

### 在米愛知縣人住所姓名簿

SACRAMENTO, CALIFORNIA, U. S. A.

(分りたるもののみを掲ぐ)

愛知縣人會	水谷萬嶽	1309 5th Street, Sacramento	Phone Main 2969
櫻府日報社	佐藤政次郎	318 M Street, Sacramento	Phone Main 2489-J
佐藤靴店	大鹿猶一	1310 4th Street, Sacramento	Phone Main
船橋商店	後藤盛大郎	1209 4th Street, Sacramento	Phone Main 2907
イースタンホテル	石垣文次郎	1118 1/2 3rd Street, Sacramento	
日本館	廣澤楠太郎	1227 1/2 4th Street, Sacramento	Phone Main 1121-M
櫻羅市市場	猪飼政次郎	416 I Street, Sacramento	Phone Main 723
愛知そば屋	猪飼清十郎	307 M Street, Sacramento	Phone Main 1233
八千久そば屋	寺尾金次郎	321 M Street, Sacramento	Phone Main 3802
明三床	岡本四郎	1218 1/2 4th Street, Sacramento	
サンライス洗濯所		331 M Street, Sacramento	Phone Main 2346



松江亭	300 1/2 M Street, Sacramento Phone Main 3273-J
伊藤水菓店	1120 3rd Street, Sacramento
千鳥貸間	4th Street, Sacramento
稻垣國治	P. O. Box 65 Sacramento
住田秀次郎	P. O. Box 65 Sacramento
日比野久五郎	P. O. Box 65 Sacramento
河瀬泰次郎	P. O. Box 65 Sacramento
野口初次郎	P. O. Box 65 Sacramento
土田太七	P. O. Box 65 Sacramento
杉浦與四郎	P. O. Box 65 Sacramento
田中七五三三郎	P. O. Box 65 Sacramento
川口桂五郎	P. O. Box 65 Sacramento
祖父江作次郎	P. O. Box 65 Sacramento
鈴木助九郎	P. O. Box 65 Sacramento
鈴木政次郎	P. O. Box 65 Sacramento

取譯人 井河 技 各 籍

加藤梅三郎	P. O. Box 65 Sacramento
祖父江松次郎	P. O. Box 65 Sacramento
長谷川藤太郎	P. O. Box 65 Sacramento
平野仙太郎	P. O. Box 65 Sacramento
濱田徳市	P. O. Box 65 Sacramento
伊藤彌一	P. O. Box 65 Sacramento
田中安太郎	P. O. Box 65 Sacramento
黒田初次郎	P. O. Box 65 Sacramento
宇佐美喜三郎	P. O. Box 65 Sacramento
入木鐵次郎	P. O. Box 65 Sacramento
安田島太郎	P. O. Box 65 Sacramento
大橋文次郎	P. O. Box 65 Sacramento
伊藤米次郎	P. O. Box 65 Sacramento
内山辰次郎	P. O. Box 65 Sacramento
土田綱吉	P. O. Box 65 Sacramento



加藤伊三郎  
 長谷川宇三郎  
 横井善吉  
 佐藤金三郎  
 安藤宗五郎  
 三輪梅右衛門  
 伊藤又三郎  
 河瀬市右衛門  
 笠木關太郎  
 八木慶次郎  
 杉村忠一郎  
 渡邊榮三郎  
 杉本甚之助  
 加藤悅次郎  
 齊藤善次郎

P. O. Box 65 Sacramento  
 P. O. Box 65 Sacramento  
 P. O. Box 65 Sacramento  
 P. O. Box 65 Sacramento  
 P. O. Box 65 Sacramento  
 P. O. Box 65 Sacramento  
 P. O. Box 65 Sacramento  
 P. O. Box 65 Sacramento  
 P. O. Box 65 Sacramento  
 P. O. Box 65 Sacramento  
 P. O. Box 65 Sacramento  
 P. O. Box 65 Sacramento  
 P. O. Box 65 Sacramento  
 P. O. Box 65 Sacramento  
 P. O. Box 65 Sacramento  
 P. O. Box 65 Sacramento

桑子由太郎  
 橋本政太郎  
 鬼頭甚之助  
 松川信正  
 森本深太郎  
 諏訪小太郎  
 矢野政次郎  
 辻村金次郎  
 山田鎌次郎  
 大野初五郎  
 杉本常松  
 山田傳次郎

P. O. Box 65 Sacramento  
 P. O. Box 65 Sacramento  
 P. O. Box 65 Sacramento  
 P. O. Box 65 Sacramento  
 P. O. Box 65 Sacramento  
 P. O. Box 65 Sacramento  
 P. O. Box 65 Sacramento  
 P. O. Box 65 Sacramento  
 P. O. Box 65 Sacramento  
 P. O. Box 65 Sacramento  
 P. O. Box 65 Sacramento  
 P. O. Box 65 Sacramento  
 P. O. Box 65 Sacramento  
 P. O. Box 65 Sacramento  
 P. O. Box 65 Sacramento

ELK GROVE

P. O. Box 187 Elk Grove



前野富三郎  
太田竹次郎  
杉本忠太郎  
杉本忠一  
石垣健三郎

Acampo

P. O. Box 193 Elk Grove  
C/O E. S. Miller Elk Grove  
P. O. Box 278 Elk Grove  
R. F. D. Box 149 Florin

小杉九三郎  
鈴木快一  
石原常九郎

LODI

36 N. Main Street, Lodi Phone 85  
P. O. Box 121 Lodi Phone 85  
R. F. D. 4 C/O H. C. Beckman Lodi  
R. F. D. 2 Box 50A Acampo

愛知縣人會ローダイ支部  
樓臺商會  
山田徳太郎  
伊藤國太郎  
鬼頭榮助

住田竹次郎

COLUSA & VICINITY

P. O. Box 58 Meridian Phone Kent

Grand Island, Colusa County Phone Kent

横井助太郎  
横井助十郎  
横井忠太郎  
平野倉次郎  
平野太三郎  
平野三藏  
石原吉次郎  
若松梅太郎  
生田見壽(ビュートラ米作會社)  
野口廣吉  
野口榮三郎  
伊藤源八  
後藤庄太郎

P. O. Box 348 Colusa

P. O. Box 348 Colusa

P. O. Box 97 Colusa

Grand Island, Colusa County

Grand Island, Colusa County

P. O. Box 104 Colusa



伊藤榮次郎  
 平野太兵衛  
 内田長次郎  
 後藤源一郎  
 加藤増太郎  
 若山新平  
 石田與一郎  
 佐藤助三郎  
 横井守三郎  
 林兼次郎  
 日北野丈太郎  
 宇佐美喜三郎  
 伊藤政五郎  
 石塚國三郎

Gridle, Clarkburg, and Hood

Grand Island, Colusa County  
 R. F. D. 2 Box 19A Oroville  
 R. F. D. Box 23C Lincoln  
 P. O. Box 264 Yuba City  
 P. O. Box 4 Grafton  
 Verona, Sutter County  
 R. F. D. Box 142 Hood  
 P. O. Box 75 Clarkburg

梶浦政次郎  
 水谷才次郎  
 中野庄太郎  
 野口勇四郎  
 山内隆治  
 内田淺次郎  
 渡邊注連  
 山田庄五郎  
 山田常三郎  
 山内壽三郎  
 問野定吉  
 平野千太郎  
 梅村國三郎  
 平野太左衛門

LISBON

R. F. D. Box 142Q Hood  
 R. F. D. Box 140 Hood  
 R. F. D. Box 140 Hood  
 R. F. D. Box 140 Hood  
 P. O. Box 52 Hood  
 R. F. D. Box 170 Hood  
 R. F. D. Box 154 Hood



内藤利左衛門  
大島谷五郎

CLARKSBURG

P. O. Box 55 Clarksburg  
R. F. D. Box 144A Clarksburg

小坂井酒造之助

R. F. D. Box 154 Clarksburg

服部德三郎

R. F. D. Box 154 Clarksburg

八木種三郎

R. F. D. Box 159 Hood

松下富三郎

R. F. D. Box 161 Hood

HOOD

R. F. D. Box 8 Hood

R. F. D. Box 159 Hood

R. F. D. Box 186 Hood

COURTLAND

P. O. Box 38 Courtland

P. O. Box 75 Courtland  
Phone Courtland 246

大野吉五郎  
山田領次郎  
水谷清重

川口初次郎  
野口俊次郎  
伊藤常次郎

竹野東  
星野與十郎  
山田菊次郎

八木貞次郎  
石垣百太郎  
山内大秀

伊藤悦次郎  
山田勘五郎  
伊藤常次郎

山田代吉  
室田兼次郎  
伊藤鎮吉

岡部金藏  
山内關三郎

VORDEN

P. O. Box 42 Vorden

C/o W. Smith Vorden

P. O. Box 84 Vorden



佐藤重次郎  
若山重次郎  
野口庄五郎  
坪井角三郎

LOCKE

P. O. Box 11 Locke  
P. O. Box 7 Locke  
P. O. Box 2 Locke

愛知縣人會河下支部

愛知商會

水谷政右衛門

WALNUT GROVE

淺井兄弟商會  
若山商店  
前田醫院  
愛知旅館  
丸一旅館  
野口靴店

淺井金次郎  
若山榮次郎  
前田愛郷  
石塚善三郎  
市野式三郎  
野口百太郎

P. O. Box A Walnut Grove  
Phone Courland 276  
P. O. Box A Walnut Grove  
Phone Courland 276  
P. O. Box 155 Walnut Grove  
Phone: Courland 15x4  
P. O. Box 197 Walnut Grove  
Phone Courland 29X2  
P. O. Box 155 Walnut Grove  
P. O. Box 83 Walnut Grove  
P. O. Box 226 Walnut Grove  
P. O. Box 203 Walnut Grove

酒父江床  
市野床  
井戸田商店  
横井烟草店  
川口大工  
水谷増太郎  
川口留三郎  
伊藤富士  
安田鶴三郎  
前田竹三郎  
長谷川房次郎  
八木初三郎  
服部源兵衛  
堀田市三郎

祖父江伊久次  
市野丑藏  
井戸田才次郎  
横井六左衛門  
川口吉次郎

P. O. Box 174 Walnut Grove  
P. O. Box 197 Walnut Grove  
P. O. Box 223 Walnut Grove  
P. O. Box 157 Walnut Grove  
P. O. Box Walnut Grove  
P. O. Box A Walnut Grove  
P. O. Box 18 Walnut Grove  
P. O. Box 215 Walnut Grove  
P. O. Box 18 Walnut Grove  
P. O. Box 107 Walnut Grove  
P. O. Box 256 Walnut Grove







稻垣善松  
 山田源五郎  
 岡部梅三郎  
 伊藤兼吉  
 伊藤龜次  
 垣見兵吉  
 小川勘十郎  
 村上隆成  
 小坂井庄太郎  
 堀田鎌次郎  
 杉本忠一  
 田中彌七  
 江上信之  
 若山才一  
 伊藤爵次郎

P. O. Box 62 Ryde

P. O. Box 63 Ryde

R. F. D. Box 89B Walnut Grove

P. O. Box 63 Ryde

R. F. D. Box 6 Walnut Grove

R. F. D. Box 50½ Walnut Grove

R. F. D. Box 56A Walnut Grove

R. F. D. Box 72B Walnut Grove

石塚三太  
 鷺野太  
 鷺尾由太郎  
 山田竹次郎  
 愛知縣人會  
 スタイトン支部  
 渡邊齒科醫院  
 伊藤商店  
 東洋商會  
 須市ホテル  
 豊明館  
 尾張屋  
 伊藤新次郎  
 梶田庄太郎  
 恒川繁太郎  
 鈴木良太郎  
 野田四郎  
 部邊信吉

ISLETON

STOCKTON

P. O. Box 324 Isleton  
 C/o Voorman Ranch, Isleton  
 C/o Voorman Ranch Isleton  
 C/o Voorman Ranch Isleton  
 127 S. El Dorado St., Stockton  
 Phone 1397  
 238 S. El Dorado St., Stockton  
 Phone 2594  
 127 S. El Dorado St., Stockton  
 Phone 1397  
 248 S. El Dorado St., Stockton  
 Phone 1829  
 124 E. Market St., Stockton  
 Phone 731  
 129 S. El Dorado St., Stockton  
 Phone 1621  
 20 W. Lafayette St., Stockton  
 Phone 992



八千代館  
 小杉ルーミング  
 八千久亭  
 柏屋  
 港壽司  
 センター魚店  
 村上ステーション  
 服部果物店  
 服部孝俊  
 眞野鎌吉  
 服部歌之助  
 安井柳吉  
 星野留四郎

小杉  
 矢野榮吉  
 三輪庄五郎  
 中村  
 河合儀八  
 村上泰三郎  
 服部徳次郎  
 服部孝俊

DOWN RIVER DISTRICT OF STOCKTON

304 S. Center St., Stockton  
 Phone 915  
 327 S. El Dorado St., Stockton  
 Phone 1729  
 44 E. Washington St., Stockton  
 Phone 467  
 117 E. Lafayette St., Stockton  
 Phone 4408-J  
 37 E. Lafayette St., Stockton  
 Phone 1274  
 248 S. Center St., Stockton  
 Phone 1115  
 46 S. Madison S., Stockton  
 Phone 3136-J  
 209 S. El Dorado St., Stockton  
 Phone  
 25 E. Market St., Stockton  
 R. R. 7 Blackthorn, Stockton  
 R. R. 7 Box 14 Stockton

佐藤丑松  
 竹田岩吉  
 田島米三郎  
 田島敏治郎  
 林義光  
 横井權左衛門  
 安達儀三郎  
 富田東五郎  
 竹島順造  
 恒川嘉次郎  
 村上金松  
 小村万次郎  
 恒川倉吉  
 梶浦鐵次郎  
 吉川光次郎  
 若松圓之助

No. 13 Box 6 Holt  
 No. 15 P. O. Box 78 Holt  
 P. O. Box 78 Holt  
 R. F. D. 7 Box 2 D. C. Stockton  
 P. O. Box 87 Holt  
 129 S. El Dorado St., Stockton  
 No. 5 C/O C. M. B. Co. Stockton  
 No. 8 C/O C. M. B. Co. Stockton  
 No. 8 C/O C. M. B. Co. Stockton  
 No. 9 C/O C. M. B. Co. Stockton



堀田嘉助  
垣見宗次郎  
加藤清七  
加藤新吾  
森仲太郎  
三輪時次郎  
後藤善松  
小川増太郎  
秋田  
花井捨吉  
後藤常吉  
林伊十郎  
加藤喜太郎  
鈴木徳次郎  
桑山孫四郎

No. 1 O/o C. M. B. Co. Stockton

P. O. Box 189 Stockton

No. 4 O/o C. M. B. Co. Stockton

P. O. Box 880 Stockton

P. O. Box 877 Stockton

若林廣一  
服部再一  
若山鎌次郎  
林由太郎  
吉川濱次郎  
村瀬伊三郎  
水野富三郎  
増田常次郎  
横井賢十郎  
横江金三郎  
上山兄弟  
山内仲次郎  
小坂井兼太郎  
佐藤喜代七  
石田宇三郎

No. 11 O/o C. M. B. Co. Stockton

P. O. Box 880 Stockton

129 S. El Dorado St., Stockton

No. 23 O/o C. M. B. Co. Stockton

No. 21 Macdonald, C. M. B. Co. Stockton



宇佐美千松  
 鬼頭重次郎  
 伊藤健助  
 若山繁二  
 小杉小三郎  
 河村文六  
 宮地喜太郎  
 西川藏吉  
 石田助次郎  
 伴野松次郎  
 上田卯藏  
 大島勘十  
 渡邊清右衛門  
 大鹿  
 平野光三郎

No. 2½ Bacon, Stockton  
 No. 2½ Bacon, Stockton  
 No. 2½ Bacon, Stockton  
 No. 2½ Bacon, Stockton  
 No. 2½ Bacon, Stockton

No. 8 Bacon, Stockton

山内仲二郎  
 北川善一郎  
 若山兼三郎  
 佐藤代五郎  
 宇佐美宗太郎  
 宮地三樹  
 三輪時次郎  
 山田長次郎  
 若山善助  
 八木愛之助  
 後藤庄五郎  
 幸山孫四郎  
 後藤孫次郎  
 河村留三郎  
 伊藤初次郎

No. 8 Bacon, Stockton

P. O. Box 555 Stockton

R. F. D. 2 Box 50 Turlock

P. O. Box 529 Mardera



八木銀次郎  
八木竹次郎  
宇佐美兼太郎  
若山孫次郎  
見田隆道  
見田宗二

P. O. Box 238 Mardera

P. O. Box 188 Millitas

P. O. Box 157 San Juan

Utah State and Colorado State

柴田嘉治  
八木重五郎  
鬼頭藤重  
犬飼健三郎  
黒宮松次郎  
山内健之助  
水野廣吉

R. F. D. No. 2 Box 524 Durango,

Colorado

SAN FRANCISCO

1734 Post Street, San Francisco

Phone Fillmor 2517

1734 Post street, San Francisco

Phone Fillmor 2517

1731 Buchanan Street, San Francisco

Phone West 8124

北米愛知縣人誌附錄終



大正八年七月廿五日編纂  
大正九年九月廿二日印刷  
大正九年九月廿五日發行

(非賣品)

著者 水谷萬嶽

318 M St., Sacramento, Calif., U.S.A.

發行者 大野吉五郎

P.O. BOX 75 Courtland, Calif.,

印刷者 野田勝次

名古屋市東區鶴重町三丁目

印刷所 野田活版所

名古屋市東區鶴重町三丁目

電話東一八一九番

發行所 愛知縣人會

1309 5TH St., Sacramento, Calif.,



**BISHU HOTEL**  
**PROP. D. YAMADA**

310 M ST., SACRAMENTO, CALIF. U. S. A.

TEL. MAIN 3666J

停車場又は如何なる處からにても  
電話にて御通知下されば直に自働  
車にて御迎ひに参ります

北米合衆國加州櫻面都市エム街参壹〇  
電話メーオン参六六六ゼー

高等ホテル

**備州ホテル**

館主 山田傳次郎



# GIICHI AOKI

P.O. BOX. 140 1229-4th ST.,  
SACRAMENTO. CALIF.,

現金又は月賦拂の需に應ず

各種蓄音機  
レコード及び  
裁縫ミシン

青木蓄音機店

櫻府第四街千二百廿九番  
電話メーソン三九三五エ  
(便函) 一四〇

御歸國の際に要する出國手續、再渡米御上陸の砌は萬事の御世話を  
致します。殊に御家内又は御子供衆御呼寄の節は洋上より無線電信  
で御通知下されば必ず波止場まで御出迎へに参ります

北米桑港ポスト街一七三四—一七三六  
電話ウエスト壹九九壹

ミカドホテル

館主 宇佐美源次郎

MIKADO HOTEL

(PROP. G. USAMI)

1734-36 POST ST.,  
(TEL. WEST 1991) SAN FRANCISCO, CALIF., U.S.A.



THE ASAI BROS. CO.  
Walnutgrove, California.  
P.O. Box 155

和洋雜貨および食料品  
金銀時計寶玉類並修繕

加州ウォーナーナッググローブ

郵函一五五

淺井兄弟商會

淺井龜次郎

淺井金次郎

愛知縣海部郡八開村

ホワイトミシン並ニ化粧品

◆高等貸間

WAKAYAMA COMPANY.  
P. O. Box 197  
Walnut Grove, California  
PHONE 39X2

日本直輸入 罐詰及乾物類

加州ウォーナーナッググローブ

電話コートランド二九エツキス二

若山商店

若山榮次郎

高等貸ルーム

郵函一九七

御料理

い ろ は 亭

櫻府日本町八三  
電話メーソ一四八四

吉川常三郎

御料理

三日月

櫻府第四街一八  
電話メーソ二五八六

寺尾岩之丞



# THE. UKIYO RESTAURANT.,

240 - S. CENTER ST

TEL. 4470W. STOCKTON. CAL.

和洋酒類小賣

須市南センター街二四〇  
電話スタクトン 四四七〇ダブルユー

うきよ亭

主人 神田末吉

海部郡蟹江町字須成

# THE YOROZU CO., INC.

1300-1302-FOURTH ST

SACRAMENTO. CALIF.

PHONE MAIN 3211-R

書籍雜誌、日米雜貨

化粧品類一切、呉服太物類

株式會社

よろづ商店

本店 加州櫻面都市第四街一三〇〇  
出張所 横濱市北仲通り二丁目三十三



御料理

# 菊水亭

櫻府日本町七三

電話二七〇一

神田爲一



薄利多賣主義の

## 崎山商店は

一層の勉強を以て

御愛顧に報ひます

加州サクラメント市エム街三〇一

崎山商店  
電話メーソン三九八

加州スタクトン市南エルドラド街一〇二二

崎山支店  
電話五三一

大阪市南區板屋橋南詰

崎山輸出入部

有合御料理

並にうどんそば

## 愛知屋

櫻府エム街三〇七  
電話メーソン二二三

猪飼政太郎  
愛知縣海部郡佐織村大字根高

高等貸間

桔梗屋

御手輕御料理

主人 田中七三郎

櫻府エム街三一四  
電話メーソン六三五





佐藤靴店  
櫻府第四街二三〇

優美で  
上品に  
装ひなごころには  
是非佐藤靴を  
御召遊ばせ

S. TSUSAKA,  
P. O. BOX 162  
WALNUT GROVE, CALIF.

大工、指物、紙貼  
ペンタ看板  
建築請負 津坂清次郎  
アイスクリーム  
菓子類並に煙草  
加州ウオーナックグローブ  
(郵 函) 一六二

COSMOPOLITAN  
DRUG  
SUNDRY  
WALNUT GROVE, CALIF.

日米化粧品  
並 藥品各種  
祖父江藥店  
主人 祖父江伊久治  
加州ウオーナックグローブ  
愛知縣名古屋市中區  
大池町一丁目十番地

K. WAKAYAMA,  
P. O. BOX 26  
WALNUT GROVE, CALIF.

高等貸間  
並ニゆ  
若山角三郎  
加州ウオーナックグローブ  
郵 函 二六

うさん、そば  
御料理  
柏屋  
主人 三輪庄五郎  
須市ラフエット街一七  
電話スタクトン四四〇八七  
海部郡八開村字二子



# THE NIPPON KWAN,

1227½-4 TH ST.,  
SACRAMENTO. CALIF.,  
TEL. MIAN 1121-L

## 日本館

館主 石塚文治郎

櫻府第四街千二百貳拾七番半  
電話メロン 壹壹貳壹エル

サクラメント市

日本人街中心地で

總てに便宜なホテルは



多年の経験と實歴に依り  
保険業に關する一切の事務を取扱ふ

## 紐育生命保險會社

日本人部代理

## 武田事務所

主任 武田正夫

櫻府エム街四三一

電話メロン四八八一アール



CENTER FISH. & POULTRY MARKET,  
 FRESH FISH AND POULTRY DAILY  
 JAPANESE AMERICAN PROVISION  
 DEALERS IN  
 248 SAUTH CENTER ST.  
 STOCKTON, CALIF.,

和洋食料品並ニ  
 魚鳥類

河合兄弟商會

須市南センター街二四八  
 電話スタクトン壹壹五  
 愛知縣海部郡  
 美和村字篠田

THE SUN RISE LAUNDRY,

1331 - M<sup>ST.</sup>, SACRAMENTO. CALIF.,  
 PHONE MAIN 2346-R

櫻府エム街三百三十一番  
 電話メーロン二三四六アール

サンライズ洗濯所

岡本市郎

愛知縣碧海郡  
 旭村大字鷺塚西北部



DR. N. WATANABE.

DENTIST.

PHONE 2594

228 - S. EL DORADO ST.,

STOCKTON, CALIF.

加州  
公認

# 渡邊齒科醫院

ドクトル、オブ

デントタルチャーソリ

渡邊 信吉

須市南エルドラド街二二八

電話 スタクトン二五九四

(福岡屋ホテル内)

THE YOSHIDA.

PHOTO STUDIO.

1217A - 4th St.

SACRAMENTO, CALIF.

K. INOUE.

THE INAKA CO.

12153 rd ST,

SACRAMENTO, CAL.

和洋食料雜貨一切  
金物類農具一式  
日米種子物類各種  
瀬戸物類一切

# いなか商店

櫻府第三街千二百十五番

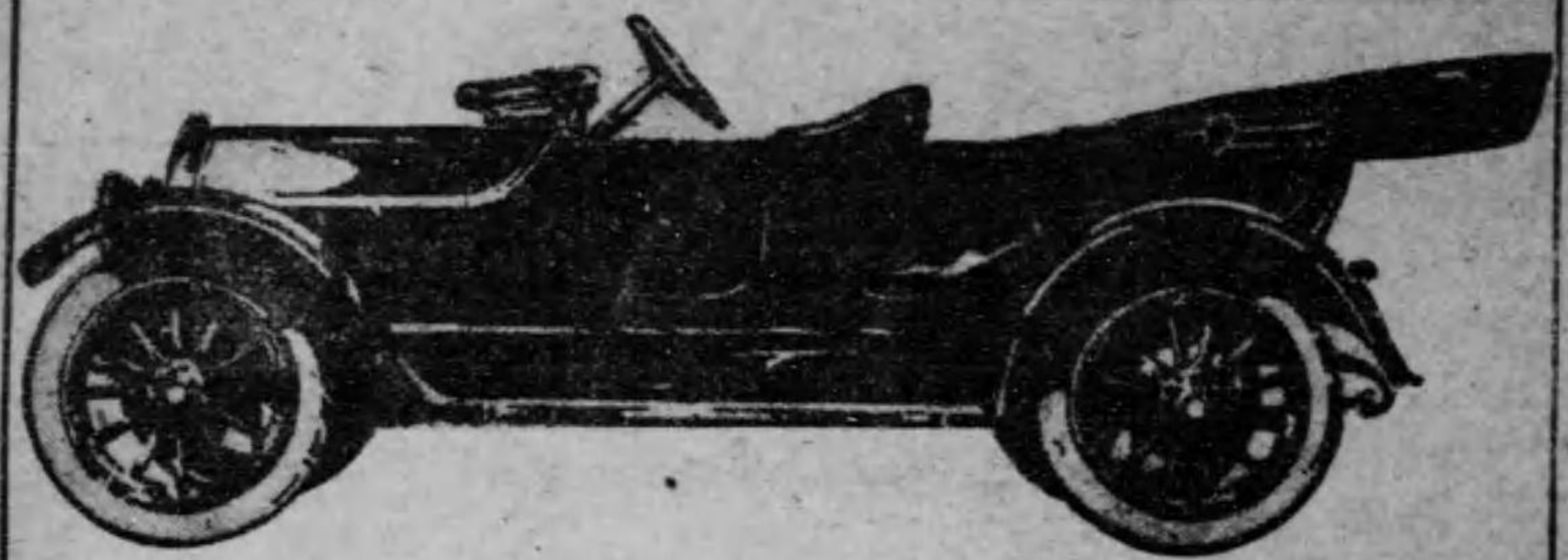
電話メーソン 參壹參壹

# 吉田寫真館

館主 井上健二郎

櫻府第四街千二百拾七番エー  
電話メーソン 四三七七ゼー





貸自動車

晝夜の別なく  
御用に應じます

櫻府第四街一三二六  
電話メーソン二三五七ゼー

田中貸自動車

THE TOYO CO.,

JAPANESE. & AMERICAN  
GROCERIES

248-S-ELDORADO. ST. STOCKTON.

日米食料品

果物並に野菜類

東洋商會

主人 梶田庄太郎

須市南ユルドラド街  
二四八  
電話スタクソント  
一八二九

御手輕御料理

並に仕出し

港すし

須市ラフエット街三七  
電話スタクソント一二七四

御手輕料理

丸一飯屋

櫻府第三街一〇〇五  
電話メーソン四一五四ゼー

祝

北米愛知縣人誌發刊

服部商店

須市東マーケット街二五



# OWARIYA HOTEL

PHONE 992

20 W LAFAYETTE ST  
STACKTON CALIF.

室内清潔、取扱の親切は  
當館の最も特色なり

加州須市西ラフエット街二〇  
電話スタクトン九九二

## 尾張屋ホテル

主人 野田四郎

御手輕料理

すしいろいろ

### 橘壽司

大倉虎雄

櫻府日本町八一  
電話メーソ一九九九

御ひるきに

願ひます

### 若葉

櫻府日本町三〇八  
電話メーソ五二三九アール

TAKEMOTO DRUG,  
1223 THIRD STREET.  
SACRAMENTO, CALIF.

和洋賣藥  
化粧品卸小賣

### 竹本藥舖

竹本吾三郎  
櫻府第三街一二二三  
電話メーソ四六一八ワイ

△醫師の處方箋を正確に調劑す  
▲容態に依つて適藥を調進す

### 加州ライオン店藥

賣藥、文房具類、香水、化粧品、小問物類、病室用品一切  
櫻府エム街三貳四 電話メーソ一五六六



**THE AICHI CO.,**  
P. O. BOX. A  
WALNUT GROVE, CALIF.  
PHONE 276

**愛知商會**

和洋食料雜貨  
日米化粧品  
其他一切

加州ウォーナツグローブ  
(郵函) エー  
電話 コートランド二七六  
主人 水谷政右衛門

**THE IDOTA CO.,**  
P. O. BOX 223  
WALNUT GROVE, CALIF.

**井戸田商店**

和洋酒類  
其他雜貨  
いろいろ

加州ウォーナツグローブ  
(郵函) 二二三  
主人 井戸田才次郎  
愛知縣海部郡  
佐織村大字孫幡

**THE YOKOHAMA SPECIE BANK, LTD.**

415-429 SANSOME ST., SAN FRANCISCO, CAL. P. O. Box 3125  
100 NORTH MAINST., LOS ANGELES, CAL. P. O. Box 515  
Cable Address. "GINKOW"

資本金 四千八百万圓 (拂込済)  
積立金 貳千四百參拾萬圓 (大正七年九月調)  
支店 横濱  
出張所

東京 神戶 大阪 長崎 横濱 東京 神戶 大阪 長崎 横濱 東京 神戶 大阪 長崎 横濱  
東京 神戶 大阪 長崎 横濱 東京 神戶 大阪 長崎 横濱 東京 神戶 大阪 長崎 横濱  
東京 神戶 大阪 長崎 横濱 東京 神戶 大阪 長崎 横濱 東京 神戶 大阪 長崎 横濱  
東京 神戶 大阪 長崎 横濱 東京 神戶 大阪 長崎 横濱 東京 神戶 大阪 長崎 横濱

**横濱正金銀行**

桑港支店  
電話 カーネー 一三九六  
府分店

電話 (ブロードウェイ) 六一四四  
(ホーム) F 四〇四五



TOYO KISEN KAISHA

(ORIENTAL STEAMSHIP CO.)

THE PATHWAY OF THE SUN



東洋汽船株式會社

THE AIGI-KWAN

PROP. Z. ISHIZUKA

P. O. BOX 83

WALNUT GROVE,

CALIF., U. S. A.

各種農園耕作口及び勞働口を  
御周旋致し候

北米合衆國加州サクラメント郡

ウォーナツグロブ郵函八三

愛知館

館主 石塚善三郎



THE YACHIKU RESTAURANT.

44 - E - WASHINGTON. ST.,  
TEL 467 STOCKTON COLIF.,

並に和洋酒類小賣

須市東ワシントン街四四  
電話スタクトン四六七

八千九亭

主人 矢野榮吉

中島郡平和村字六輪

NORTH AMERICAN MERCANTILE CO.

GENERAL IMPORTERS & EXPORTERS

330 - 342 Front Street,

San Francisco, Calif.

OUR SPECIALITIES

IMPORT

Beans, Field Seeds, Rice, All Kind of  
Oils, Burlap & Bags, Minerals, Matches,  
Baskets, Canned Crad, Canned Goods, and  
Other Japanese Provisions, Etc., Etc., Etc.

Cable Address: "NORAMERCAO," San Francisco.  
Code Used: A. B. C. 5th Edition Improved, Bentley's, Western Union,  
J. K. Arnaby Co's, S.C. 1st, and Private Code.

EXPORT

Tin Plate, Steel Plate, Rail and all Kind of  
Steel and Iron Products, Machinery, Har-  
ware, Dyestuff, Heavy Chemicals and Drugs,  
Leather, Wine, Dried Fruits, Etc., Etc.

輸出入貿易商  
北米貿易株式會社

桑港フロロント街三三三〇番



P. O. BOX 589 TEL MAIN 2489-J

THE SACRAMENTO DAILY NEWS

# 社報日府櫻

316-318 M STREET.

SACRAMENTO, CALIFORNIA.

THE RODISHOTEN

雜貨、食料品

## 樓臺商店

店主 住田竹次郎

ローダイ市北メイン街三六  
電話 ローダイ 八五

活版、石版並諸帳簿製造

## 會社 野田活版所

名古屋市東區鶴重町  
電話東 一八一九番

社長 若松梅太郎等 歸朝記念事業



# 津島自動車合資會社

特に同郷歸朝者諸君を優遇可仕は勿論御歸朝の砌  
御一報被下候はゞ名古屋まで御迎ひに參上可仕候  
間精々御用命の程偏に奉悃願候



ホワイト裁縫ミシン

日本一手販賣店

ダヴェンポートトローシーピアン

日本一手販賣店

# 日米貿易合資會社

名古屋市西區傳馬町三丁目

自働車、自轉車卸小賣

其他各種輸出入商



11  
379



終

